

群を抜け 駆ける 世界を

国立大学法人  
群馬大学 共同教育学部  
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL:027-220-7223  
<https://www.edu.gunma-u.ac.jp/>

【SNSによる入試関連情報】



群馬大学公式HP



Facebook



LINE



Instagram



Twitter



YouTube



群馬の教員養成  
を担い142年。  
地域の教師教育  
の拠点。



# 群馬大学 × 宇都宮大学

## 全国初! 共同教育学部

共同教育学部は、教育の意義はどこにあるのかを考え、学校と教師のあるべき姿を考える学部です。

**?**  
「共同教育学部」って?

みなさんは、「共同教育学部」をご存知ですか。「共同教育学部」は、複数の大学が「共同」でつくる「教育学部」です。2020年、群馬大学と宇都宮大学は、「共同」で新しい「教育学部」をスタートさせました。全国初の「共同教育学部」です。両大学が力を合わせて、学校の先生を目指す学生の教育と学校教育にかかわる様々な課題の研究とを進めています。

群馬大学と宇都宮大学が「共同教育学部」をつくったといっても、群馬大学から教育学部がなくなったわけではありません。前橋市のキャンパスにも宇都宮市のキャンパスにも、教育学部は存在し続けます。それぞれのキャンパスで、新しい形の教育学部＝「共同教育学部」に生まれ変わったのです。

**🔍**  
変わったこと

では、これまでの教育学部と比べて何が変わったのでしょうか。新しい学部の最大の特徴は「授業の相互乗り入れ」です。大学4年間の授業の40%ほどが「相互乗り入れ」で行われます。

具体的には、両大学の教室をつないで双方向で動画と音声の生中継をします。このとき学生は、画面に映し出された他方の大学の先生に質問することもできますし、先生からの質問に答えることもあります。最新の機器を使うことで、80kmの距離を超えたやりとりができるのです。

学生は、このような授業を通して、他方の大学の先生の得意分野を学べます。また、授業の中で両大学の学生が意見を交換し、学びを深めることもできます。さらに、両大学の学生がひとつの場所に集まっての授業、しかも1学年全員が集まる合宿授業も行います。

このほか、ひとつの学部という形をとるので、学部の規模が大きくなることによるメリットもあります。それは、多様な教員免許について、学生が取得できる体制をとれることです。本学部は、中学校10教科と特別支援学校5領域のすべてについて教員免許を取得できる、全国でも数少ない学部のひとつです(ただし、一人ひとりの学生が取得する免許は2種類が基本です)。

**🔍**  
変わらないこと

群馬大学も宇都宮大学も、それぞれの地域に根ざした大学として、地域社会を支える役割を果たしていきたいと考えています。本学部の場合にその中心となるのは、子どもたちに寄り添って成長を支えることのできる先生を、地域の学校に送り出すことです。

現在、群馬県の小中学校・特別支援学校の先生になる人たちのおよそ40%が群馬大学出身です。この比率は、他県ではなかなか見られない高いものです。それだけ、群馬大学の教育学部は、群馬の子どもたちに責任を負っているのです。私たち群馬大学の教職員は、この責任をしっかりと果たしたいと考えます。このことは共同教育学部になっても変わることはありません。

学校の先生をめざす学生が先生になるための力をつけていく上で、教育実習が大きな意味を持ちます。群馬大学では、1年生のときから小中学校での「ふれあい体験」を経験します。先生の仕事を間近で観察しながら、子どもたちと関わり合う体験です。3年生になると、合計で8週間の充実した教育実習に取り組みます。教員免許を取るためだけならばこれより短い期間で足りる。けれども、本当に力をつけるために8週間かけて学ぶのです。学生が力量を高めるための学校での実習のしくみは、そしてまた学生の学びの質を高めようと各教員が力を注ぐ大学の授業の充実度は、今後も変わりません。



高校生につきたい職業を聞くと「学校の先生」という答が多い、といえます。このページを開いているあなたも、そのひとりかもしれませんね。

先生をめざす人には、一人ひとり様々な動機やきっかけがあるでしょう。あなたはどうか?

自分の学校生活の中ですばらしい先生に出会い、「私も先生になりたい」と思うようになった人も多いことと思います。高校生くらいの年齢になると、「小さい子どもの相手をするのが好きだから、それを仕事にしたい」という人もいます。また、大好きな教科があってその教科にずっと関わっていききたいという人もいます。あるいは、問題が解けないでいる友だちに解き方を教えてあげた経験から、「勉強を教えるのって面白い」と感じて先生をめざしている人もいます。

ひとりひとりの動機やきっかけは様々ですが、共通点もありそうです。おそらく、学校生活に関わる幸福な経験がもととなって先生になろうという思いが芽生えた人が、ほとんどなのではないでしょうか。けれども、「学校生活で思い出すのは不幸な経験ばかり」という人もいます。このことは、忘れずにいたいですね。

ところでみなさんは、小さいころから毎日のように先生の働く姿を見てきて、先生という職業をよく知っています。ただ、「よく知っている」といっても、「他の職業に比べれば」ということではあきません。確かに、授業を

する先生の姿も、生徒の相談に乗ってくれる先生の姿も、みなさんは知っています。けれどもその先に、まだ知らないこと、考えるべきことがあります。大学で、教育を専門とする学部で学ぶべきことがあります。

例えば、授業をするために、あるいは生徒の相談に乗るために、先生はどんな努力をしているのでしょうか。先生になるために大学で学ぶ必要があるのはなぜでしょうか。面白い授業とはどんな授業でしょうか。子どもにとって、どんな先生が望ましいのでしょうか。あなたが出会ったすばらしい先生は、どこがすばらしかったのでしょうか。私たちは成長の過程で、学校と先生から何を学んできたのでしょうか。子どもたちの学校での経験から不幸な経験を減らし幸福な経験を増やすために、あなたに何ができるのでしょうか。

これらは決まった正解のない問題です。でも、だからこそ考える価値があります。先生をめざす学生として考えるべき問題であるだけでなく、卒業して先生になってからも考え続けるべき問題です。先生にならない人もともに考える意味のある問題です。私たち共同教育学部の教員も、ともに考えます。「ぜひとも先生になりたい」というあなたは、どんな先生として生きていきたいですか? そのために何をしますか? 「先生という仕事も考えてみようかな」というあなたはどうか?

群馬大学共同教育学部で、ともに考えましょう。

共同教育学部長 齋藤 周

### Admission Policy 入学者受け入れについて

**このような人を求めています**

**入学者受入方針 | Admission Policy**

- ① 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関われることに喜びを感じられる人
- ② 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- ③ ものこを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- ④ 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- ⑤ 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- ⑥ 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身につけている人

**このような教育を行います**

**教育課程編成・実施の方針 | Curriculum Policy**

- ① 学校教育の基礎となる各種の理論を学び、教師としての資質を向上させる学修
- ② 各教科についての専門的知識・技術を高め、子どもを指導するための基礎となる能力を獲得する学修
- ③ 各教科について子どもが学ぶ意義を理解し、各教科の指導方法の理論に基づいて実践的指導力の基礎を習得する学修
- ④ 教育実習において学校現場で子どもを指導するなどの体験を通して、実践的指導力を高める学修

**このような人材を育てます**

**学位授与の方針 | Diploma Policy**

- ① 学校教育や教職についての基礎理論・知識を有し、教師としての使命感をもって子どもと向き合い、その成長を支えることができること
- ② 子どもの成長・発達とそれを支える大人の役割についての識見に基づき、一人ひとりの子どもの理解と学習集団の形成ができること
- ③ 発達段階に応じた教育方法を工夫して個に応じた指導ができること
- ④ 教科及び教育過程に関する知識と技術をもち、子どもの実態に即した教材分析・開発と子ども主体の授業を実践できること
- ⑤ 現代の社会における学校教育に関する様々な課題について関心をもち、自己の課題を認識し探求心を持ってその解決に取り組むことができること
- ⑥ 共に支え合い、高め合える人間関係を築くことができ、同僚・保護者、地域の人々等と協力して教育活動を進めることができること

**このように選抜を行います**

**選抜方法 | Admission Selection Methods**

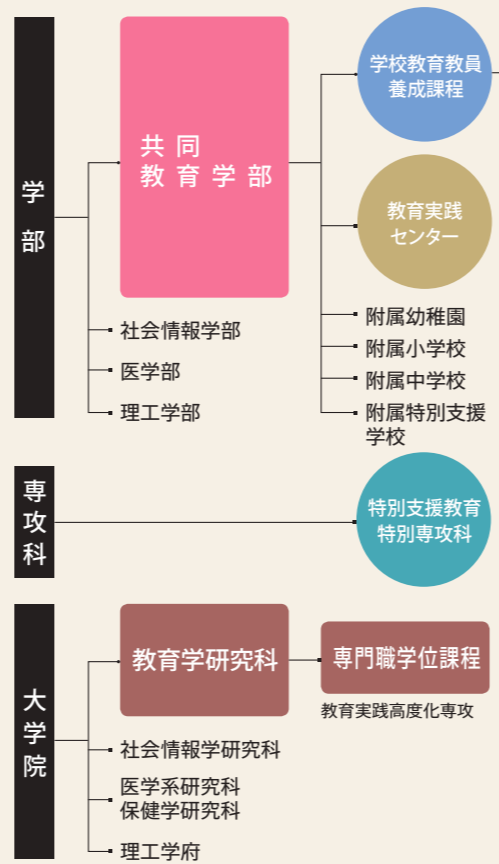
<b>一般入試</b>	各系・専攻が定めた大学入試センター試験及び個別学力検査等(小論文、実技検査、面接等)の成績並びに調査書を総合的に判断して選抜します。
<b>推薦入試</b>	各専攻が定めた条件を満たし、出身学校長の推薦を受けた人を対象に、出願書類、面接、小論文、実技等を通して総合的に判断して選抜します。

**高等学校等で履修すべき科目や取得が望ましい資格等**  
入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系・専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。さらに、数学・理科・技術・専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。英語専攻では、英検2級レベル以上の力を付けておくことが望ましい。



## 専攻と組織

### ■共同教育学部の組織図



### ■専攻紹介

### CONTENTS

国語専攻	「ことば」の学び	P8
社会専攻	「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く	P10
英語専攻	英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに英語や外国語に関する知識を養う	P12
数学専攻	専門の数学を学び、それを教育に生かしていく	P14
理科専攻	自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える	P16
技術専攻	創意工夫を生かした特色ある技術教育活動	P18
音楽専攻	実践的な音楽の理解	P20
美術専攻	美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成	P22
家政専攻	生活を科学的に分析し、創造的に生きる	P24
保健体育専攻	たくましく人生を生きる、その指導者を育てる	P26
教育専攻	教育とは何かについて深く学び、指導力を身につける	P28
教育心理専攻	心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成	P30
特別支援教育専攻	【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせてきめ細やかな支援	P32

■教育実習 p4 ■免許と資格 p5 ■就職 p6 ■国際交流(留学) p7 ■教育実践センター p34 ■Campus Life p36  
 ■入学・就学 p40 ■授業料等 p41 ■進学[大学院] p42 ■進学[専攻科] p43 ■オープンキャンパス・キャンパスマップ p44 ■アクセス p45

## 履修コース・履修の流れ・教育課程

<b>履修コース</b>		
系	履修コース	卒業要件に伴い取得できる免許状
人文社会系 自然科学系 芸術・生活・健康系		●小学校教諭1種免許状 ●中学校教諭1種免許状
教育人間科学系	特別支援教育 特1・小2コース	●特別支援学校教諭1種免許状 ●小学校教諭2種免許状
	教育・教育心理 特1・中2コース	●特別支援学校教諭1種免許状 ●中学校教諭2種免許状
		●小学校教諭1種免許状 ●中学校教諭2種免許状

<b>履修の流れ</b>				
科目名	1年次	2年次	3年次	4年次
教科の内容を深める		小学校教科専門科目		
		中学校教科専門科目		
教科の指導法を学ぶ		小学校教科指導法		中等教科指導法
教育の基礎を理解する		・教育の理念・歴史・思想 ・教職の意義、教員の役割・職務内容 ・教育と社会、教育制度、学校運営 ・子どもの心身の発達と学習過程 ・特別の支援を必要とする子どもの理解 ・教育課程の意義と編成の方法		
学校教育の多様な課題を考える		・道徳の理論と指導法 ・総合的な学習の時間の指導法 ・特別活動の指導法 ・教育の方法と技術 ・生徒指導の理論と方法 ・教育相談・カウンセリングの理論と方法		
実践的指導力を獲得する			教育実習	教職実践演習
最新の課題に取り組む		forefront科目		
		特別支援教育専門科目		
教育学・教育心理学専門科目		教育学		
		心理学		
		卒業研究		

<b>教育課程</b>	
授業の区分	主な授業
教科の内容を深める	小学校教科専門科目 小学校国語 小学校社会 算数 小学校理科 生活 小学校音楽A 図画工作 小学校家庭 小学校体育 小学校英語 中学校教科専門科目 (各専攻のページをご覧ください)
教科の指導法を学ぶ	小学校教科指導法 初等国語科指導法 初等社会科指導法 算数科指導法 初等理科指導法 生活科指導法 初等家庭科指導法 初等音楽科指導法 中等教科指導法 図画工作科指導法 初等体育科指導法 初等英語科指導法 (各専攻のページをご覧ください)
教育の基礎を理解する	教育の理念・歴史・思想 教育原論 教育学理論探究 教職論 教育の社会的背景と制度原理 教育の制度と社会 子どもの心身の発達と学習過程 心身の発達と学習過程 発達と教育の心理学 特別の支援を必要とする子どもの理解 特別支援教育基礎論 特別支援教育の実践と事例研究 教育課程の意義と編成の方法 教育課程論 カリキュラム開発とマネジメント
学校教育の多様な課題を考える	道徳の理論と指導法 道徳教育授業論 道徳教育論・歴史・理論・実践 総合的な学習の時間の指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 特別活動論 教育の方法と技術 教育の方法・技術 教育方法の実践と事例研究 生徒指導の理論と方法 生徒指導・進路指導 生徒指導・進路指導の実践と事例研究 教育相談・カウンセリングの理論と方法 教育相談の理論と方法 教育カウンセリングの実践と事例研究
実践的指導力を獲得する	教育実習 (詳細は4ページをご覧ください) 教職実践演習 教育現場体験学習 授業実践基礎学習 教育実習事前事後学習
最新の課題に取り組む	forefront科目 ICT教育の授業設計 プログラミング教育法 環境教育 ESD教育法 SDGs総合演習 海外教育施設教育実習
	特別支援教育専門科目 (特別支援教育専攻のページをご覧ください)
教育学・教育心理学専門科目	教育学 (教育専攻のページをご覧ください) 心理学 (教育心理専攻のページをご覧ください)
卒業研究	4年間の学修の集大成として、論文作成や作品制作などを行います

・上の表の単位の他に、介護等体験が必要です。介護等体験は、主に3年次の後期に行われ、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、介護等の体験をします。



# 1 教育実習

授業力が身につく  
充実した教育実習

群馬大学共同教育学部では、実践的指導力を備えた教員の育成を目指して、平成18年度から、教育現場(附属学校園や公立学校)との交流を大切にしながら新しい教育課程を実施しています。

他大学に比べて実習期間が長く、教育現場で実践的指導力を身につける時間を十分確保している点が特長です。3年次の本実習期間には大学の通常授業は受講せず、実習終了後に授業を受講できるようカリキュラムを組んでいるため、実習と授業にそれぞれ集中することができます。

※「教育現場体験学習」「授業実践基礎学習」「教育実習」は、卒業要件として入学者全員が履修します。(2-3頁参照)

## 教育現場体験学習

「教育現場体験学習」は、1年次のうちから学校現場に接することにより教員養成課程の学生であることを自覚するとともに、教職について考えるきっかけとすること、また、教員の仕事とそれ以外の両面について学校現場で学ぶとともに、子供たちと触れ合いながら学校教育の一端に携わる経験をするを目的としています。

学生は学校現場に行く前に、マナー、子供との関わり方、授業観察の視点などについて講義を受け、その後4～5人程度のグループで、群馬県内の公立小・中学校において学校現場を体験します(5日間程度)。

教育現場体験の具体的な内容は、「授業観察」、「子どもの学習や学校生活の支援(授業や宿題の補助)」、「授業準備の補助」、「学校行事(運動会、遠足等)の補助」、「部活動の補助的な指導」等の活動の中から受入校により指示されたものになります。

## 授業実践基礎学習

「授業実践基礎学習」では、学部での講義と演習、附属小・中・特別支援学校での観察実習を通して、小・中・特別支援学校における授業実践に直接触れ、授業づくりや学習指導などの基礎を学びます。また、授業を観察する視点や方法を理解し、より良い授業の構成、進め方などについて学びます。合わせて、学校における各種の教育実践について見聞を広げます。

観察実習は、9月に附属小・中・特別支援学校において、各1～2日間行われます。

教育実習 A	附属小・中学校、県内の特別協力校において5週間
教育実習 B	県内公立小・中学校において3週間
教育実習 C	附属特別支援学校において2週間(特別支援教育専攻生対象)
幼稚園実習	附属幼稚園において3週間(希望者対象)
介護等体験	特別支援学校において2日間、社会福祉施設等において5日間



「教育実習」は、実習校での実習を中心とした教育実習(以下「本実習」と大学の授業として行われる教育実習事前事後学習(以下「事前事後学習」)とがあります。

事前事後学習では、学校現場の講師から具体的な講義を受けるなど学習指導の実践について理解を深め、実習校での実習への準備を進めるほか、実習後に、各自の実習経験を報告し、教職に向けての改善方法などを検討します。

本実習では、実習校において、様々な教育実践に携わり、またそれについて指導を受けます。実習の具体的な内容は、各教科の授業実践、道徳などの授業実践、生徒指導・学級経営などの指導実践、部活動などの指導実践、教材研究などです。これらの具体的な内容は、実習を行う校種によって異なります。

「幼稚園実習」は、3年次の1～2月に行う実習であり、附属幼稚園で行います。実習の具体的な内容は、保育参観、幼児の観察、保育への参加、保育実践、教材研究などです。4年次の9月にも実習が可能です。

「介護等体験」は、小学校・中学校教諭免許状を取得しようとする者に義務づけられており、特別支援学校で2日間、障害者、高齢者等の社会福祉施設で5日間の合計7日間で障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験を行うことにより、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めます。

教育実習 D	附属特別支援学校、県内特別支援学校等において3週間(特別支援教育専攻生及び希望者対象)
教育実践インターンシップ	附属学校園、公立学校等(希望者対象)

「教育実践インターンシップ」は、各種学校で行うインターンシップ生の募集に応募し、教育実習よりさらに一歩進んで教育現場での就業体験を行います。修了者には単位が認定されます。

## 主な実習先

- 附属幼稚園 前橋市若宮町2丁目5-3
- 附属中学校 前橋市上沖町612
- 附属小学校 前橋市若宮町2丁目8-1
- 附属特別支援学校 前橋市若宮町2丁目8-1



# 2 免許と資格

教職への入口  
教員免許状を取得

## ●教育職員免許状(教員免許状)

本学部では、所属する系・専攻ごとに定められた卒業要件を満たすことで、教員免許状を取得できます。(特別支援教育専攻入学者は、履修コースを入学してから選びます。)教員免許状は、大学での修得単位によって、1種免許状または2種免許状を申請することになります。

## ●群馬大学共同教育学部で取得できる教員免許状

専攻	卒業要件に伴い取得できる免許状	左記以外に取得可能な免許状	卒業要件に伴い取得できる免許状	左記以外に取得可能な免許状
国語専攻 社会専攻 英語専攻 数学専攻 理科専攻 技術専攻 音楽専攻 美術専攻 家政専攻 保健体育専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校1種</li> <li>● 中学校1種(専攻教科)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中学校2種(他教科)又は、特別支援学校2種</li> <li>● 高等学校1種</li> <li>● 幼稚園1・2種</li> </ul>		
教育専攻 教育心理専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校1種</li> <li>● 中学校2種(1教科)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幼稚園1・2種</li> <li>● 中学校1種(中学校2種と同じ教科)</li> <li>● 特別支援学校2種</li> <li>● 高等学校1種</li> </ul>		
特別支援教育専攻	特1・小2コース <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別支援学校1種</li> <li>● 小学校2種</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校1種</li> <li>● 中学校2種(1教科)</li> <li>● 幼稚園1・2種</li> </ul>	特1・中2コース <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別支援学校1種</li> <li>● 中学校2種(1教科)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校2種</li> <li>● 中学校1種(中学校2種と同じ教科)</li> <li>● 高等学校1種</li> <li>● 幼稚園1・2種</li> </ul>

## ●免許状の種類による違い

基礎資格	2種免許状 短期大学士(短大)	1種免許状 学士(学部)	専修免許状 修士(大学院)
	少		多
必要単位数			

※ただし、教育職員免許法により、2種免許状を有する者は将来1種免許状を取得することが望ましいとされるため、本学では約9割の学生が在学中に必要な単位を修得し、小学校1種免許状・中学校1種免許状(専攻教科)を卒業時に取得します(教育・教育心理・特別支援教育専攻を除く)。

## ●その他の資格

所定の科目を履修して単位を修得することで、以下の資格(いずれか一つ)を取得できます。

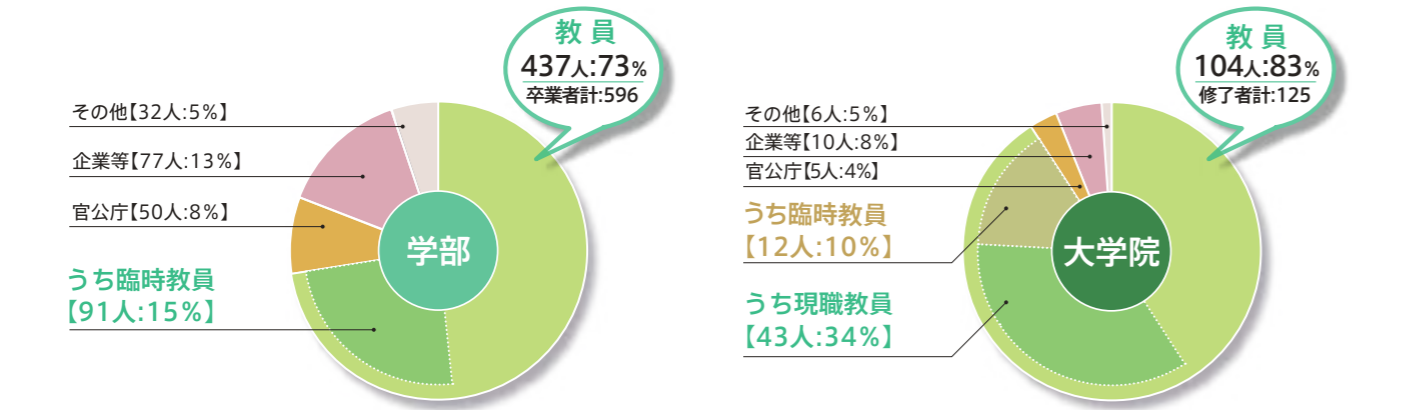
社会教育主事(任用資格)	社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる社会教育の専門職です。社会教育主事補は、社会教育主事の職務を補助する役割を担います。1年以上の職務経験を積むことで、社会教育主事の資格を取得できます。
学芸員(任用資格)	学芸員とは、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他これと関連する事業について専門的事項をつかさどる博物館に置かれる専門的職員です。 ※一部の科目を放送大学により受講するため、別途授業料が必要となります。
学校図書館司書教諭	学校図書館司書教諭の資格は、学校図書館法並びに学校図書館司書教諭講習規定に定める講習を修了した者に授与されます。公立図書館で職務を行う「図書館司書」とは違い、学校の図書館に関する職務を行う資格です。

上記のほか、以下の資格も取得できます。

手話通訳者 全国統一試験受験資格	手話サポーター養成事業の授業を履修することにより、手話通訳者全国統一試験の受験資格を得ることができます。これに合格し、群馬県認定手話通訳者試験に合格すると、群馬県登録手話通訳者として活動することができます。
---------------------	---



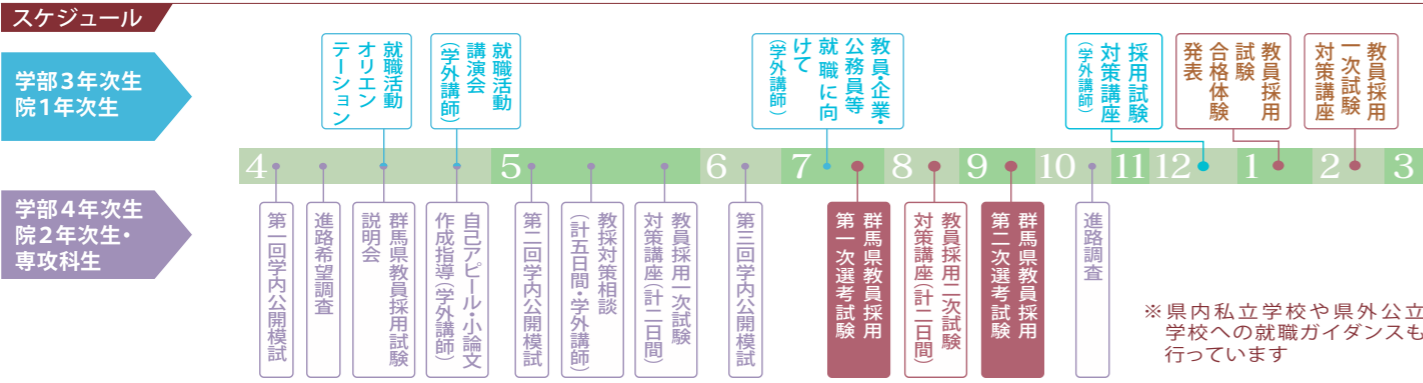
●過去3年間の就職先等の状況 平成28年度～30年度卒業生 ※進学者を除く



教職就職者が多いのが本学部の特色です。そのため学生支援委員会を中心にして、3年次の前期から卒業まで、年間スケジュールに従ったきめ細やかな支援を行っています。その成果もあって、狭き門とされる教職にもかかわらず、本学部卒業生の就職者は多く、教職に強い大学として、全国的にも高い評価を得ています。また、教職以外の就職希望者についてもキャリアサポート室を中心に、ガイダンスや就職相談などが行われています。

●教職に強い大学

平成31年3月卒業生 ( )は臨時雇用者で内数	教 職							教職以外			進 学	
	公立学校						私立学校等	小計	官公庁	企業等	大学院	専攻科等
	小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校等	幼稚園						
	89 (5)	29 (5)	3 (1)	1 (1)	10 (3)	0 (0)	14 (8)	146 (23)	17 (1)	25 (1)	18	7



●先輩からのメッセージ



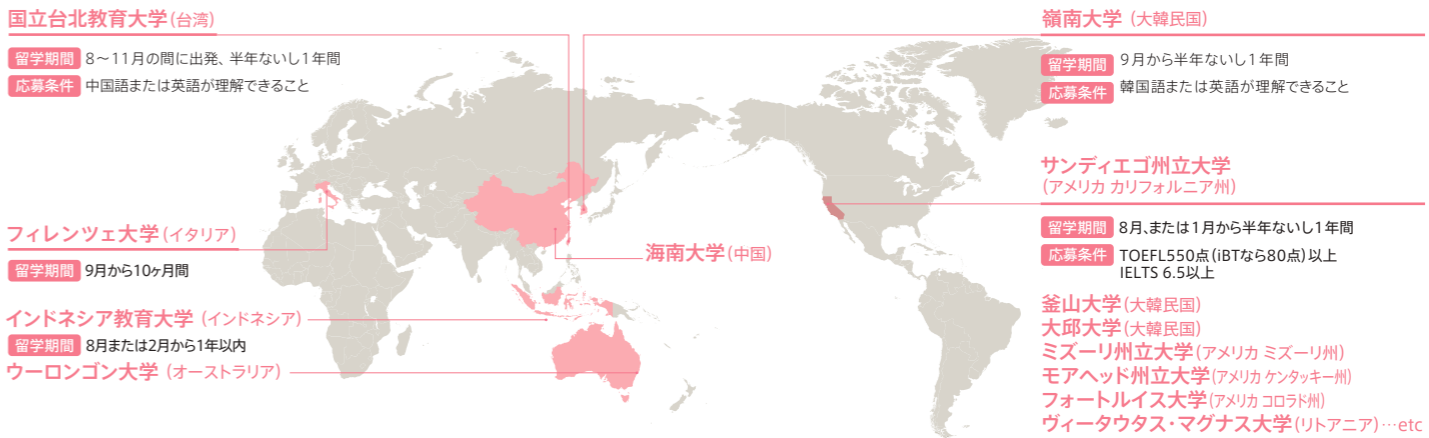
**木村 貴博**  
KIMURA TAKAHIRO  
平成28年度入学  
埼玉県立川越高等学校卒業  
群馬県・中学校理科合格

群馬大学共同教育学部は「教師を本気で目指す人」にとって最高の環境が整っていると実感しています。1年次では「ふれあい実習」を通して、「学校」という場所を児童生徒としてではなく、教師の目線で観て学べます。元気に活動する子どもの姿を見たり、一緒に汗を流したり、働く教師の姿をみたりして、自分の夢や目標を再確認することができます。2年次では、いよいよ教職に関する専門的な講義が本格的にスタートします。話題の「特別の教科 道徳」や「外国語活動・外国語」をはじめ、全ての教科の内容とその指導法について学びます。また、自分の専門分野についても様々な実習を通して、専門性を磨きます。どの講義も白熱しており、先生や仲間との対話を通して多角的に考えを深めることができます。きっと、学ぶことの楽しさに改めて気付くでしょう。ここでも「観察実習」があり、学校現場に向かい、教育実習生の授業を参観することを通して、1年後の教育実習に向けての課題を見つけることができます。3年次では「教育実習」があります。これまで大学の講義で学んできた理論を、まさに実践する機会です。子どもとの関わりから沢山のことを学ぶことができます。初めて子どもから「先生!」と呼ばれた瞬間、そして、長い時間かけて本気で構想し、子どもともに創り上げた授業は今でも私の宝物です。4年次では「教員採用試験」があります。群馬大学には一つのチームとして試験を突破しようという伝統があります。4年間苦楽をともにしてきた同志と切磋琢磨しながら夢の実現に向けて一丸となって取り組みます。試験対策の特別講義も充実していますし、先生方も面接指導等でバックアップしてください。どんな教師になりたいか改めて自分自身と向き合い、仲間と熱く語り合った日々はいい思い出です。このように、常に教育現場を身近に感じながら学生生活を送ることで、「教師になりたい!」という入学当初の気持ちを4年間高キープし、子どもたちの姿や教師となった自分の姿を想像しながら勉学に励むことができます。そして同じ夢を持った熱い同志と出会うことで、さらにその思いは加速することでしょう。最高の仲間、恩師に出会うことができたことは、私が群馬県で教壇に立とうと決心できた大きな要因の一つです。「4年後に出会う子どもたちの最高の笑顔」を思い浮かべながら、皆さんも群馬大学共同教育学部で熱い熱い4年間を過ごしませんか?

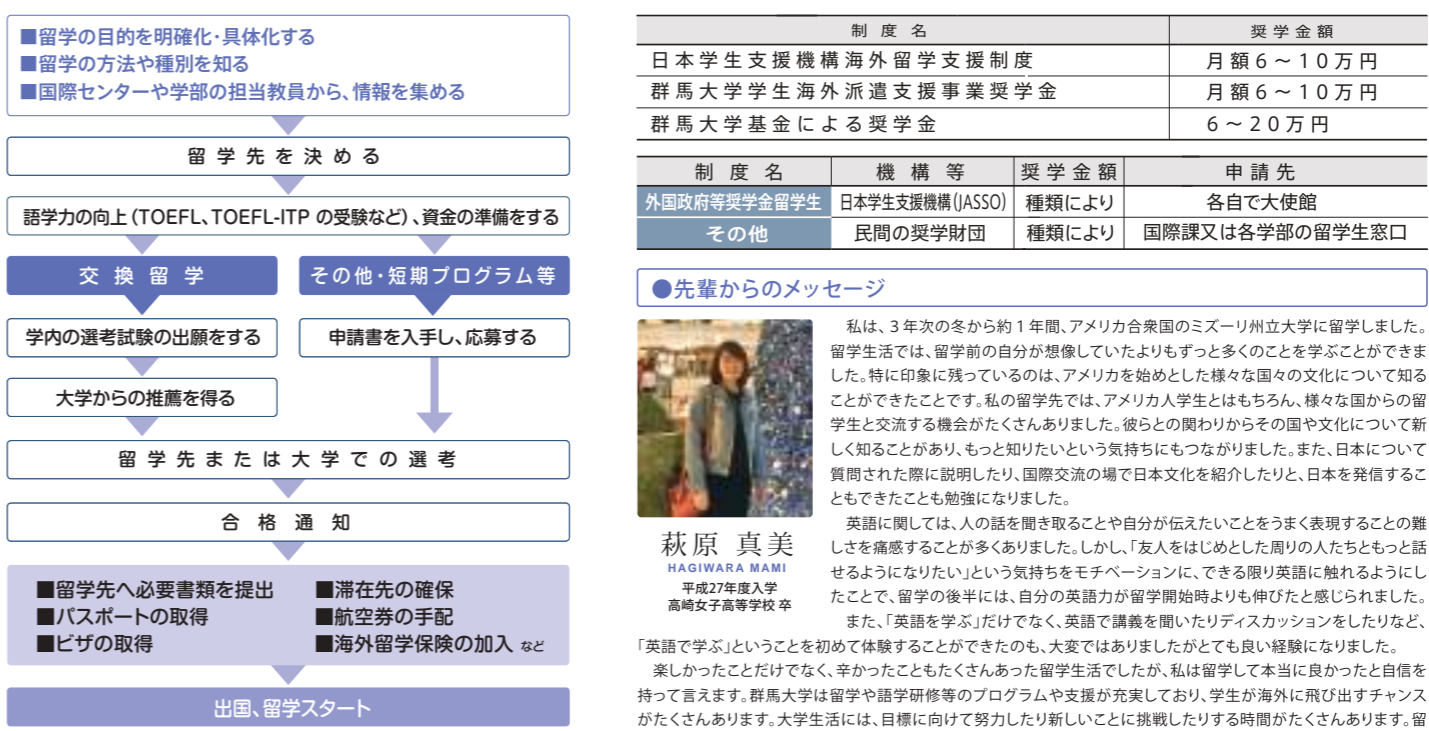


2019年度交換留学の募集(いずれも留学先への入学金・授業料は免除されます。協定先の事情により、交換留学できない場合があります。)その他、1～3週間、1～3ヶ月間程度の短期留学プログラムもあります。詳しくは教務係まで。

●主な交流校



●留学までの流れ(一般的な例)



海外からの留学生と交流する

多数の留学生が来ており、チューター(留学生の学修支援)、サークル、イベントなどを通じて交流することができます。学内には、留学生と交流・企画できるスペース(グローバルラウンジ、アトリウムラウンジ)もあります。

『グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成コース』を平成27年度から設置し、国際的な視点から活躍する人材の養成を行っています。共同教育学部では1年次に8名程度を選抜し、交換留学派遣の優先や留学費用のサポート等を行っています。

外国人児童生徒の日本語教育基礎プログラム

2020年度から群馬大学共同教育学部が独自に提供する「外国人児童生徒の日本語教育基礎プログラム」が始まります。多文化化が一層進む群馬県等の学校教育現場で活躍できる日本語教育の基礎知識を持った教員を育成するための選抜プログラムです。※資格ではありませんが、本プログラム修了者には、大学から修了証が授与されます。



# 国語

学生定員 21名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (国語)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 「ことば」の学び

人の学びは「ことば」に支えられています。「ことば」は、伝達の道具であるだけでなく、人と人が協働して新しいアイデアを創り出すための道具なのです。「国語」という教科は、「ことば」の力を高めることと「ことば」による文化的実践について理解を深めることを目標としています。国語専攻では、この目標を達成することのできる実践的な力量を備えた教員の養成を行います。各専門領域において設定されている多様な授業を通して「ことば」について深く学び、「ことば」のすてきな使い手として成長してみませんか。



## 国語専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本語概説</li> <li>●日本文学概説</li> <li>●文章表現</li> <li>●書写法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本語学講読</li> <li>●日本文学講読</li> <li>●漢文学概説</li> <li>●書写演習</li> <li>●日本語学演習</li> <li>●日本文学演習</li> <li>●漢文学演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●書写演習</li> <li>●中等国語科指導法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業研究</li> </ul>

## Student's Message



関口 佳奈江  
SEKIUCHI KANAE  
関口 茉奈美  
SEKIUCHI MANAMI  
平成29年度入学  
伊勢崎市立  
四ツ葉学園中等教育学校 卒

国語専攻では、国文学、国語学、漢文学、書道などの「教科」としての国語の幅広い内容や、国語をどのように教えるのがより効果的なのかといった国語教育について学ぶことができます。それらの学びを通して教科専門の力量を養うと共に、教育現場の実際に対応出来る実践的指導力を持った国語科の教員を目指すことができます。

また、国語専攻には熱心に指導して下さる先生方、頼りになる先輩、同じ志をもち切磋琢磨し合える仲間が集まります。そのような環境の中で学び合うことで、視野が広がり自分自身の考えを深めることができます。そして、体育大会や文化祭などのイベントでは学生が主体となって盛り上げ、学年関係なく協力し合える仲の良さも魅力です。

さらに、歌舞伎や寄席、文学散歩、書道作品の鑑賞など、学外での体験的な活動を通して、文化から「国語」の楽しさや面白さに気づくことができます。共に学び合い、国語の奥深さを見つけていきましょう!

## 専任教員からのメッセージ

○国語学  
小林 英樹 教授  
毎日使っているのに、わかっていない日本語

○国文学  
藤本 宗利 教授  
目からウロコの古典文学!

○国語科教育学  
河内 昭浩 准教授  
「ことば」を育て、「心」を育てる教員に

○書写・書道  
永由 徳夫 教授  
本来、文字は打つものではなく、手で書くものです!

○国語科教育学  
濱田 秀行 教授  
子どもは授業でどのように「ことば」を学んでいるのでしょうか

○国語学  
小林 正行 准教授  
日本語の「正しさ」とは? 歴史的な観点から掘さぶりませう

## 先輩たちの卒業研究題目

- 物語・小説教材に見られる神話的構造
- 文学的文章を読み味わう課題の構造 — 小学校国語科の授業実践の検討を通して —
- 書写教育における往来物の影響
- 「しっかり」の語義変化研究
- 和語しりとりに関する一考察



# 社会

学生定員 22名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (社会)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く

社会科は「社会」を学ぶ教科です。では、「社会」とは何でしょうか。人が一人いるだけでは、「社会」は成り立ちません。人々が集まって形成される相互関係が「社会」なのです。この「社会」を形成するという人々相互の営みを、過去にさかのぼりながらあるいは地域に目を向けながら、多角的に考察すること、そしてそのことを通じて未来の「社会」形成への展望を切り拓いていくことが、社会科の役割です。

社会専攻では、歴史学、地理学、法学、社会学、倫理学、社会科教育学の各専門領域において、講義・演習・実習が開設されています。専門領域における基礎を幅広く学習するとともに、社会科教師としての資質を向上させていきます。また、いずれかの領域の研究室に所属し、4年次には卒業研究を行い、専門性を高めています。



## 社会専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本史概説</li> <li>●法学概論</li> <li>●人文地理学概論</li> <li>●自然地理学概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国史特講</li> <li>●経済学概論</li> <li>●日本史講読</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国史特講</li> <li>●地誌学概論</li> <li>●社会学概論</li> <li>●社会学講読</li> <li>●地理学野外調査実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会学特講</li> </ul>
		●中等社会科指導法A~D		
			●卒業研究	

## 専任教員からのメッセージ

<p>○日本史 藤森 健太郎 教授 歴史を自分で掘り起こし、考えるチャンス共有したいと思います</p>	<p>○東洋史 今井 就稔 准教授 中国の歴史を学び、日中関係もじっくり考えてみましょう!</p>	<p>○人文地理学 関戸 明子 教授 『歩く・見る・聞く』を基本に、地域と人々の生活を考察していきます</p>
<p>○自然地理学 青山 雅史 准教授 さまざまな土地を歩いて、見て、自然とのより良い「付き合い方」を探しましょう</p>	<p>○法学 齋藤 周 教授 法律は、誰もが自分らしく生きられる社会をつくる道具です</p>	<p>○社会学 豊泉 周治 教授 『学び』とは自分探しの旅。社会の探求が新たな自己発見であって欲しいと思います</p>
<p>○倫理学 小谷 英生 准教授 倫理学を含む哲学は、自分自身の軸をつくる上でとても大切です</p>	<p>○社会科教育学 中尾 敏朗 教授 教えるには、自分自身が歴史や社会に関わって納得することです</p>	<p>○社会科教育学 宮崎 沙織 准教授 子ども・地域・社会を大事に、これからの社会科教育を追究していきます</p>

## 先輩たちの卒業研究題目

- シベリア抑留と国際関係
- 渡良瀬川下流域右岸における遺跡の立地条件の変遷と地形環境
- 学校外の不登校支援のあり方—フリースクールに着目して考える—
- 中学校社会科地理的分野における防災教育の単元開発

## Student's Message



大河原 伶央  
OKAWARA RYO

平成29年度入学  
群馬県立沼田高等学校卒

皆さんは「社会」という教科に対してどのようなイメージを持っていますか？人物や専門用語を暗記するというイメージを持っていませんか？本当にそうなのでしょうか？

社会科は人々が集まって形成される「社会」を、過去との対話をしたり、国際的な比較を試みたり、あるいはある特定の地域に目を向けたりしながら多面的に考察し未来の「社会」形成をしていくことが目的です。

社会科は地理、歴史、公民、社会科教育の四分野に分かれています。社会専攻ではそれを歴史学、地理学、法学、社会学、倫理学、社会科教育学などとさらに細かく分けて専門領域を学んでいきます。専門領域における基礎を幅広く学習することを通して自分たちが調べ、考えたことが身の回りの社会的現象とつながっていることに気づくことができます。

各専門領域を学ぶことは授業作りにもつながっています。教員になるために社会科の面白さを授業でどのように伝えるのかを考えます。教育実習では授業を作っていく中で様々な葛藤があり苦しむこともあります。目の前の子供たちや社会科と向き合う時間はとても有意義なものになります。

社会が好き、社会科を教えたいという皆さんが社会専攻に入学し、共に学べる日を楽しみにしています。



# 英語

学生定員 15名 [1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (英語)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 英語を教える力、英語のコミュニケーション力 とともに、英語や外国語に関する知識を養う

英語専攻では、英語の教師としての優れた専門性を身につけること、英語の専門家としての知識や技能を身につけることを目指しています。

英語そのものの運用能力を高めつつ、専門分野の知識を深め、さらに国際化に対応するために、次のようなカリキュラムを構成しています。開設科目は「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英語文学」、「異文化理解」の5分野に分かれています。学年に従い、各分野を基礎的なものから高度なものまで、理論的なものから実践的なものまで学ぶことができます。また、ドイツ語とフランス語の教員も在籍し、より広い視野からグローバル化に対応できる教員を育てます。

交換留学制度を利用して、毎年、英語専攻から数名の学生が海外に留学しています。また、多くの学生が短期語学留学に出かけています。卒業生は、教員になる人ももちろん、大学院に進学する人もさまざま、みなそれぞれの分野で活躍しています。



## 英語専攻での主な授業カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●英語文学入門 ●英語史</li> <li>●英語学入門 ●英作文</li> <li>●言語と世界</li> <li>●異文化理解と言語教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●英語文学特殊講義</li> <li>●英語文学演習 ●英語学演習</li> <li>●言語文化論 ●英文法演習</li> <li>●中等英語科指導法</li> <li>●Reading and writing</li> <li>●オーラルコミュニケーション演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音韻論</li> <li>●英語学特殊講義</li> <li>●英語文学特別演習</li> <li>●英語科言語活動研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●英語学特別演習</li> <li>●英語科研究セミナー</li> <li>●卒業研究</li> </ul>

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

## 専任教員からのメッセージ

<p>○英語科教育・応用言語学 上原 景子 教授</p> <p>「言語の理解」や「日本人の英語習得」の仕組みを学ぶとともに、「効果的な英語の教え方」を身につけよう</p>	<p>○英語科教育(外国語・教職類) 渡部 孝子 教授</p> <p>ことばや文化がどのように学ばれていくのかをともに学びましょう</p>	<p>○ドイツ語学 田中 一嘉 准教授</p> <p>認知言語学を背景にドイツ語の語法の助動詞等を研究しています。また、ドイツ語と英語の初級外国語教育のあり方も追求しています</p>
<p>○英語学(2年次)・英語科教育 レイモンド・アーンガム 准教授</p> <p>My goal is to help students enhance spoken and written communication skills and develop teaching ability.</p>	<p>○英語学 柴田 知薫子 准教授</p> <p>英語が綴字どおりに読めないのは、発音が変わったために綴字を変えなかったせいです。発音は、今も変化し続けているのです</p>	<p>○フランス文学 三原 智子 准教授</p> <p>フランスの文学、社会思想を中心に研究しています。多角的な視点を身につけましょう</p>
<p>○英語学(比較言語学・英語言語学) 山田 敏幸 講師</p> <p>"Are eagles that fly swimming?" は言えるけど、"Are eagles that swimming fly?"は言えない。なぜ?人間の言語の不思議をもとに解き明かしましょう</p>	<p>○イギリス文学 金田 仁秀 准教授</p> <p>イギリス文学作品を中心にさまざまな文献に触れることで、英語力と共に多角的な視点を養ってほしいです</p>	

## 先輩たちの卒業研究題目

- A Study on the Cognitive Difference of the Use of Prepositions between Japanese EFL Learners and Native Speakers of English
- Discourse Analysis of Storytelling in Foreign Language Activities
- William Faulkner's *Light in August*: Nature of Identity and Community
- 「レヴィナスと教え」

## Student's Message



高橋 大河  
TAKAHASHI TAIGA  
平成29年度入学  
伊勢崎市立  
四ツ葉学園中等教育学校 卒

英語専攻では、英語力ならびにコミュニケーション能力を高めることももちろん、英語科教育や外国語に関するあらゆる知識を深めることができます。

英語科教育に関する授業では、数多くの教授法や最新の実践について学ぶ中で英語教育に必要な知識を身につけることができます。実際に教師役になって児童生徒役の学生を前に模擬授業を行う授業もあり、教えるための知識だけでなく技能も身につけた上で、教育実習に臨むことができます。

更に、英語学や英米文学や異文化理解などの専門的な講義が数多く開講されており、英語を学ぶ上で感じる「なぜ?」という疑問を追求したり、歴史や文学や異文化理解から英語を見つめ直したりすることもできます。また、ネイティブの先生の授業もあり、実際に英語を用いながら着実に4技能を高めることができます。

授業外での人間関係も非常に充実しています。少人数で仲が良く、留学や外部試験等についても気軽に先生たちや先輩たちに相談できます。実際に留学を経験している先輩も多く、学生目線のリアルな声や様々な体験談を聴くことができます。

「英語教師になりたい」「英語についてもっと学びたい」、そんな皆さんと一緒に、共に語り合い学び合える日を楽しみにしています。





# 数学

学生定員 21名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (数学)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 専門の数学を学び、それを教育に生かしていく

数学は人間と共に歩んできた長い歴史を持つ学問です。数千年以上も前から、人は方程式を解き、形の性質を調べてきました。近代科学の発達には数学の知識が必要不可欠でした。

教育学部数学専攻では、そのような長い歴史を持つ数学を21世紀の目で見直し、それを次世代を担う子どもたちにどのように伝えていってらよいかを学びます。

1年次では微積分学、線形代数学といった、基礎となる数学を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけます。2年次、3年次では、現代数学の概念や方法を学び、それを算数・数学教育にどのように生かしていくか、その方法を考えていきます。3年次後半からは、指導教員の下で少人数の学生が、数学の特定の分野を更に深く追究する卒業研究が始まります。卒業後は多くの人が教職に就きますが、数学が基礎的な学問であることを生かし、公務員、企業に就職する人もいます。



## 数学専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●解析学概論・基礎Ⅰ</li> <li>●代数学概論・基礎Ⅰ・Ⅱ</li> <li>●幾何学概論・基礎Ⅰ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●解析学基礎Ⅱ</li> <li>●解析学Ⅰ</li> <li>●代数学Ⅰ</li> <li>●幾何学基礎Ⅱ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●環論</li> <li>●情報基礎</li> <li>●統計学</li> <li>●関数解析学</li> <li>●体論</li> <li>●幾何学Ⅰ</li> <li>●確率論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●数学研究セミナーⅠ・Ⅱ</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●中等数学科指導法</li> <li>●算数科指導法</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業研究</li> </ul>

## Student's Message



小淵 彩香

OBUCHI AYAKA  
平成29年度入学  
群馬県立渋川女子高等学校 卒

私たち数学専攻は、算数や数学の楽しさや面白さを伝えられるような教員になることを目指し、日々学んでいます。

1年次では主に解析学・代数学・幾何学の各分野の基礎を学びます。2・3年次では、より専門的に数学を学ぶとともに算数・数学の指導法について学んでいきます。指導法の講義では模擬授業として教師役と児童生徒役に分かれ、実際に授業を行います。教師・児童生徒の両方の立場を経験することで授業に対する理解を深めていきます。また、授業についての議論をすることにより全員でよりよい授業を考えていきます。3年次には教育実習が行われます。実際の教育現場に立つことで、生徒指導や授業の実践力を身につけることができます。大変なこともありますが、実習での経験が私たちを成長させてくれます。3年次の後期から4年次にかけては各分野のゼミに分かれ、研究をしています。

数学専攻には同じ目標を持った仲間がいます。仲間と刺激し合うことで互いに高め合うことができます。また、困ったときに助けてくれる先輩方もいます。数学が好き、数学を学びたい、数学の魅力を子どもたちに伝えたいと思っているみなさん、数学専攻でぜひ一緒に学びましょう。みなさんとお会いできることを楽しみにしています。

## 専任教員からのメッセージ

<p>○解析学 伊藤 隆 教授</p> <p>日々進歩する自分の中の数学を育てよう</p>	<p>○解析学 照屋 保 教授</p> <p>数学は面白いから勉強するのではなく、勉強しているうちに面白くなるものです</p>	<p>○数学教育 澤田 麻衣子 准教授</p> <p>「わかった」という感動を大切に、一緒に学びの場をつくりましょう</p>
<p>○幾何学 山本 亮介 准教授</p> <p>「現代数学」という建築物と、そこからの眺めを共に味わいましょう</p>	<p>○代数学 石井 基裕 准教授</p> <p>簡潔さと深遠さが両立する数学の不思議な世界を体感しよう</p>	<p>○数学教育 小泉 健輔 講師</p> <p>子どもの視点に立った「優しい」数学教育を共につくりましょう</p>

## 先輩たちの卒業研究題目

- 環論・イデアルを用いた整数論
- グラフ理論における四色定理の一考察
- 複素解析におけるゼータ関数
- 整数論における指標について
- バナッハ空間とヒルベルト空間



# 理科

学生定員 22名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (理科)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える

理科専攻には、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の5分野があります。学校現場で授業を行うのに不可欠な科学全般にわたる基礎学力を身につけ、自然現象についての科学的な見方や考え方を児童・生徒に指導できる理科教員の育成を目指しています。

1～2年次の間は、講義、演習、実験、野外実習などの授業を通して、これら全分野の基礎を幅広く勉強します。

3年次からは、上記5分野のいずれかの研究室に所属します。そして、それぞれの専門分野について授業やゼミを通して深く学び、卒業研究に取り組むのに不可欠な素養を定着させます。

4年次には、指導教員と相談して決めたテーマに基づいて卒業研究に本格的に取り組み、自然の成り立ちや理科の指導法などについて研究します。そして、得られた成果を基に、卒業論文を作成します。



## 理科専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物理学分野/基礎の物理学、物理学</li> <li>●化学分野/基礎の化学、化学</li> <li>●基礎物理学実験</li> <li>●基礎化学実験</li> <li>●基礎生物学実験</li> <li>●基礎地学実験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生物分野/基礎の生物科学、生物科学</li> <li>●地学分野/基礎の地球科学、地球科学</li> <li>●理科教育実験C～F</li> <li>●初等理科指導法</li> <li>●中等理科指導法A～D</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物理学特論 B・C、化学特論 B・C、生命科学特論 B・C、地学特論 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業研究</li> </ul>

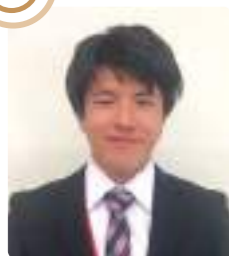
## 専任教員からのメッセージ

<p>○量子物理学 寺嶋 容明 准教授 自然の法則を学んで、身近な現象を理解しよう</p>	<p>○低温・表面物理学 青木 悠樹 准教授 手を動かして実験をしよう!</p>	<p>○火山学 早川 由紀夫 教授 火山のしくみと火山災害を研究し、新しい地学教育を考えています</p>	<p>○気象学 岩崎 博之 教授 様々な視点から大気現象を観て、理解の仕方の多様性を学びましょう</p>
<p>○有機化学 日置 英彰 教授 見えない分子をデザインして働き者の分子を創る。大きな夢にチャレンジしよう!</p>	<p>○無機・分析化学 岸岡 真也 准教授 化学の範囲はマイクロな世界からミクロ、ナノの領域まで広がっています</p>	<p>○理科教育学 益田 裕充 教授 理科授業を通して子どもの変容を検証し、教師の授業力を鍛えよう</p>	<p>○理科教育学 栗原 淳一 准教授 理科の授業方略と子どもの学びを分析・研究し、教師力・授業力を磨こう</p>
<p>○植物細胞学 佐野 (熊谷) 史 教授 静かな植物のダイナミックな営みを共に学びましょう</p>	<p>○行動生態学 佐藤 綾 准教授 生物のなぜ?を科学的に解き明かしていこう!</p>		

## 先輩たちの卒業研究題目

- 空間認識型端末を用い音波の伝搬を可視化させる拡張現実教材の開発
- 前橋メダカを用いた遺伝子汚染と遺伝的多様性を考えるための教材開発
- 理科室で実施可能なフェニルインジゴ誘導体の合成法の開発
- 単結晶氷内に形成されたチンダル像の基本的特徴と立体構造について
- 批判的思考のプロセスを辿らせてメタ認知的活動を促す指導が実験計画を立案する力の育成に与える効果

## Student's Message



宮坂 哲朗

MIYASAKA TETSURO  
平成29年度入学  
長野県松本県ヶ丘高等学校 卒

みなさん、こんにちは。私たち理科専攻の学生は、小・中学校、高校の理科教師になるために必要な知識と技術を身につけようと日々学んでいます。

さて、皆さんは理科に対してどのような印象があるでしょうか?「面白い」「楽しい」など答える人や、「難しい」「分からない」「嫌い」と答える人もいないのでしょうか?後者の皆さんは、複雑な公式や数多くの言葉を暗記するというイメージを持っているのではないのでしょうか。しかし、理科はそんなに複雑なものではありません。理科は身の回りの自然現象から問題を見だし、その問題を解決しようとする教科です。例えば、「なぜ風が吹くんだろう」「なぜ混ぜてはいけないものがあるんだろう」「なぜ動物は進化したんだろう」「なぜ物は落ちるんだろう」などといった、身の回りの「なぜ」から始まります。理科に対する負のイメージは、皆さんの「なぜだろう」を解決する過程にすぎません。私たちは、そのような自然の不思議を解明し、その面白さを児童・生徒に伝えるための勉強をしています。

理科専攻は、他専攻に負けなくらい、明るくユニークな学生が数多くいます。また、日々の生活などで、お互いに切磋琢磨し、理科教育や理科の専門性を高めています。先生方もユニークで、私たち学生に正面から向かい合ってくれます。そんな理科専攻で、充実した大学生活を送ってみませんか?春、皆さんに会えることを理科専攻一同、心よりお待ちしております。



# 技術

学生定員 9名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (技術)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 創意工夫を生かした 特色ある技術教育活動

新しい技術教育を求めて、その理論、内容、方法について研究と教育を行っています。特に、中学校の「技術・家庭科」の技術分野を担当する教員の育成を主な目的としています。「子どもの『生きる力』の育成」、「創意工夫を生かした特色ある教育活動」をキーワードに、応用力・実践力を持つ学生の育成に努めています。また、3D技術も含めたものづくり、コンピュータ・情報教育を重点にしています。



## Student's Message



小高 陸

KODAKA RIKU  
平成30年度入学  
群馬県立高崎高等学校 卒

私たち技術専攻では、「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の4つの領域を中心とした専門的な知識を学んでいます。それだけではなく、技術科の大きな特徴であるものづくりを通して問題を見出して解決する力やより良くするためにはどうするか考える力を養う教育を授業の中で日々学んでいます。実習の授業も多く実際に作物を畑で育ててみたり、木材や金属などの材料を使った作品をつくり、ロボットを動かすプログラムを考えてみたりと身体を動かしながら体験的に学ぶことができます。

また、1学年10人程度と人数が少なめなのも技術科の特徴です。そのため専攻内でのつながりも強く他学年の人とも関わることができます。さらに技術専攻の授業では先生方からのひとりひとりへの指導は特に手厚く、質問にも丁寧に答えていただけるため安心して授業を受けることができると思います。

技術の授業は中学校の三年間しか関わっておらず、余り知らないがために不安に思う人もいるかもしれません。しかし、技術は人々の暮らしに強く結びついている重要な教科です。そんな「技術」を私たちと一緒に学んでみませんか？皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

## 技術専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●工業概理 ●生物育成学 ●生物育成学演習	●製図I, II ●工業材料 ●創造工作実習	●論理的思考と情報教育 ●デジタル実習 ●エネルギー変換と制御	●エネルギー変換と制御実習
	●木材加工学 ●木材加工学演習	●金属加工学 ●金属加工学演習	●機械工学 ●機械工学演習	●電気工学 ●電気工学演習
		●情報工学 ●情報工学演習	●教育実習	●教職実践演習
		●中等技術科指導法A~D	●技術学演習I~IV	●卒業研究

## 専任教員からのメッセージ

○金属加工・機械  
楠元 一臣  
教授  
ものづくりの楽しさを学び、他の伝える喜びを体験してほしい

○情報  
古田 貴久  
准教授  
情報=コンピュータ+人知

○技術科教育・木材加工  
小熊 良一  
講師  
これからの技術教育について一緒に考えていきましょう

○電気・機械・製図  
片柳 雄大  
講師  
電気×エネルギー変換=? その答えを自分で見つけよう

## 先輩たちの卒業研究題目

- 中学・高等学校の学習につなげる小学校プログラミング教育の研究
- 計測制御用汎用マイコン基板の開発
- 初級者向け溶接技術の実践研究
- コミュニケーション能力を向上させるには
- ひずみゲージを用いた教育教材の開発
- プログラミング的思考力を測定するテストの開発
- 備長炭電池の研究
- センサのモデル化とその教材化



# 音楽

学生定員 13名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (音楽)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 実践的な音楽の理解

音楽専攻では、「音楽指導法」をはじめ、その他さまざまな学習を通して、義務教育及び高等学校で扱う音楽領域(幼稚園教育を含む)に携わる教師として、音楽全般にわたる技術向上と専門知識を深め、指導者としての識見と豊かな人間性の育成に努めることを目的としています。

具体的には、ピアノ、声楽、オーケストラの諸楽器、ソルフェージュ、和声学、対位法、作曲法、音楽史、各科教育法、語学等幅広く学習するほか、定期演奏会、メサイア公演等の自主的な活動を通して音楽経験を積むことができます。

これらのうち、ピアノや声楽、あるいは器楽・作曲等の実技では、教育現場に役立つ専門的能力の向上を図ります。また、特に基礎的な能力養成を目的として、合唱、合奏や邦楽器の実技指導などがなされます。

さらに音楽史等の学習を通して、理論面における深い専門的知識の養成が図られるよう設定されています。



## 音楽専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ソルフェージュ</li> <li>●ピアノ/演奏</li> <li>●器楽</li> <li>●声楽</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●声楽演習</li> <li>●合唱</li> <li>●日本の伝統的な歌唱</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ピアノ/学習法</li> <li>●ピアノ/演奏</li> <li>●管弦打楽器演習</li> <li>●室内楽</li> <li>●合奏</li> <li>●邦楽器演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●指揮法</li> <li>●和声法</li> <li>●作曲技法</li> <li>●音楽史</li> <li>●和楽器授業実践演習</li> <li>●音楽基礎実践</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●中等音楽科指導法</li> <li>●中等科音楽科授業演習</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業研究</li> </ul>

## 専任教員からのメッセージ

○器楽(ピアノ)  
三國 正樹 教授  
幅広い知識の習得と様式の理解を

○音楽科教育  
吉田 秀文 教授  
様々なジャンルの音楽との感動的な触れ合いや出会いを大切に!

○音楽科教育  
中里 南子 准教授  
自分の専門分野はもちろん専門外のことにもふれ視野を広げて下さい

○作曲  
西田 直嗣 教授  
熱い思いを美しいハーモニーと旋律に乗せて!

○器楽(管弦打楽器・邦楽)  
菅生 千穂 准教授  
和洋の楽器の特色を理解し、引き出しを増やそう!専門はクラリネットです

○声楽  
山崎 法子 准教授  
歌を通して音楽の本質を感じよう!専門はドイツ歌曲です

## 先輩たちの卒業研究題目

- 小学校音楽科授業における読譜指導
- 日本音楽の指導法の研究
- 移動音楽教室の効果的な事前指導
- 小学校音楽科教育における教室レイアウトの一考察
- 異なる作曲家による同一詩の歌曲作品の比較研究 一詩の内容を生かした演奏に向けて

## Student's Message



前田 知樹

MAEDA TOMOKI  
平成29年度入学  
群馬県立高崎高等学校卒

音楽専攻では、声楽やピアノ、管弦打楽器の演習や講義、多人数で行う合唱や室内楽、オーケストラ、そして音楽史、作曲、音楽理論、ピアノ伴奏法、音楽科指導法など、幅広い視点で音楽を学ぶことができます。3年次からは声楽、ピアノ、管弦打楽器、作曲、音楽教育の各分野に分かれて演習や研究をしていきます。また、教育実習に向け、学習指導要領や授業実践、指導案作成について学び、仲間たちと模擬授業を行い、意見を出し合う中でより良い授業の方法を考えたり、学び合ったりする機会もあります。

また、音楽専攻には学生主体のオーケストラと合唱の課外活動があります。この活動は年度末に定期演奏会を行なっている他、群馬大学の入学式や学位記授与式での演奏や、附属特別支援学校や附属幼稚園への訪問演奏など多岐に渡ります。さらに個人で出演する定期演奏会や、年に数回、学内レストランで行うコンサートなど、人前で演奏する機会も多くあります。

大学に入るまでは挑戦したことなかった楽器や、他の専門分野について触れることができ、楽しく主体的に取り組める講義や活動がたくさんあります。皆さんと共に学ぶことを楽しみにしています。



# 美術

学生定員 12名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種  
中学校1種(美術)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



## 美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成

美術を学ぶということは、作品を美しく創り上げる技術を習得することばかりではありません。色とは、形とは、材料とは何かを深く見詰め考えること、美術の歴史やさまざまな理論を知ること重要であり、これらが組み合わされて、更に豊かな表現活動へと発展するのです。

専攻の授業では、美術に対する専門的な知識・技能を身に付けるための「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「美術理論・美術史」といった実習や講義があります。また、美術教育の歴史や理念、子どもの造形活動の特質、図工・美術科の内容や方法について学び、小・中学校における美術教育の専門家として必要な知識や実践的指導力を身につけます。

美術専攻では自己の感性を磨き、次代の子どもたちと美術・芸術の楽しさ、喜びを分かち合いたい人を広く求めています。



## 美術専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●表現基礎(絵画)</li> <li>●表現基礎(彫刻)</li> <li>●表現基礎(デザイン)</li> <li>●表現基礎(工芸)</li> <li>●日本美術史概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●絵画A~C</li> <li>●彫刻A~C</li> <li>●デザインA~C</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●工芸A・B</li> <li>●美術史</li> <li>●美術理論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術実地調査演習</li> <li>●美学芸術学概論</li> </ul>	
			●図画工作科指導法		
		●中等美術科指導法A~D			
				●卒業研究	

## Student's Message



大井 葉月

01 HAZUKI  
平成29年度入学  
群馬県立高崎女子高等学校 卒

私たち美術専攻は、美術についての学びを深めながら、小学校や中学校、高校の教師になるために日々頑張っています。1年次では、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論や美術教育について幅広く学び、学年が上がるにつれて、自分の興味のある分野を絞り込んでいきます。また、地域のアートイベントや学生主催の展覧会など、それぞれの興味に応じて大学を飛び出した学びにも関わることができます。3年次では、教育学部のメインイベント、教育実習があります。子どもたちとの関わりの中で、自分自身を見つめなおし、高めるいい機会になります。私は教育実習の中で、子どもに合わせた伝え方や支援の仕方を学び、社会人としての自覚を持つことができました。

私は、高校生の時、美術に携わりたいと思っていましたが、本格的に学んでいたわけでも、美術部だったわけでもありません。3年生の7月にソフトボール部を引退してから画塾に通い、推薦入試で合格することができました。はじめは、美術をしっかり学んだことがなかったため、作品をつくることに対して不安がありました。しかし、そんな不安は優しい先輩や、切磋琢磨できる十人十色の同級生、専門性の溢れる素敵な先生方のおかげで吹き飛びました。今では、美術理論・美術史の研究室に在籍し、エドワード・ゴッリーという芸術家について自信をもって研究することができています。

美術専攻では、合宿や登山、文化祭などを通して先輩や後輩たちと交流することもできます。皆さんとお会いできる日一同お待ちしております！

## 専任教員からのメッセージ

○絵画  
喜多村 徹雄  
准教授  
創ることは自分と向き合うこと。見ることも同じ。それは、きっと世界とも向き合うこと

○彫刻  
林 耕史  
教授  
身の回りの事象や世界を多面的に見ることが、彫刻制作のはじめの一歩です

○音楽教育学  
茂木 一司  
教授  
"Inclusive Art Education" アートから遠い人を巻き込む美術教育を

○デザイン  
齋江 貴志  
教授  
感性を磨くには、見る・作る・考えるをバランスよく

○美術理論・美術史  
市川 寛也  
准教授  
地域や社会との関わりの中に美術の可能性を見出しながら世界の見方を広げていきましょう

○美術教育学  
郡司 明子  
准教授  
美術教育を通して、かけがえのない一人ひとりの子どもと向き合える人に

## 先輩たちの卒業研究題目

- 石膏直付けの技法を用いた人物彫刻の制作
- 複数メディアを用いた肖像表現の研究
- 家族の記憶を継承するデザインの研究
- 女性ファッション誌の表紙イメージ比較



# 家政

学生定員 12名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種  
中学校1種 (家庭)

それ以外に取得可能

高等学校1種  
幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## 生活を科学的に分析し、創造的に生きる

私たちは世代や文化を越えて人とつながり暮らしており、衣食住、災害への対応など、生活するなかでさまざまな課題と向き合わなくてはなりません。

家政専攻では、日本及び世界で起こっている生活にかかわる諸問題をしっかりと見つめ、健康で真に豊かな生活をするためにどうしたらよいかを「食べる」「着る」「住む」「生活を経営する」「育ち・育てる」「環境を考える」という側面から解き明かしていきます。

誤った常識や誇大情報に惑わされない客観的な分析力、固定的な性別役割にとらわれず男女共同参画社会を創り上げていく意識、高齢社会におけるクオリティー・オブ・ライフの追求、分子レベルから地球環境までを含む広い視野を講義や演習・実験・実習を通して習得します。家政専攻で学ぶ内容は、卒業後の進路に役立つだけでなく、自らが主体的な生活を創造し、人として望ましい“生き方”をする上でも役立ちます。



## 家政専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食生活論</li> <li>●調理実習Ⅰ</li> <li>●被服構成実習Ⅰ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家庭経営論</li> <li>●生活経済論</li> <li>●生活環境論</li> <li>●衣生活論</li> <li>●衣生活環境実験</li> <li>●被服素材論</li> <li>●栄養学</li> <li>●食生活環境実験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●住生活論</li> <li>●住環境論</li> <li>●住生活環境実習</li> <li>●住居製図実習</li> <li>●中等家庭科指導法A</li> <li>●中等家庭科指導法B</li> <li>●中等家庭科指導法D</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育学</li> <li>●看護学</li> <li>●児童福祉論</li> <li>●家庭電気機械及び情報処理</li> <li>●中等家庭科指導法C</li> <li>●卒業研究</li> </ul>

## 専任教員からのメッセージ

○食物学  
西岡 大実 教授  
科学的な視点で、環境にローインパクトな生活を

○家庭科教育学・保育学  
上里 京子 教授  
家政学とその教育は、自分と家族、そして地球を救います

○被服学  
前田 亜紀子 准教授  
人体-被服-環境をひとつの系として、衣生活を科学的にとらえます

○住居学  
田中 麻里 教授  
私たちが生活している空間について学びましょう

○家庭科教育学・被服学実習  
小林 陽子 准教授  
生活者の視点からものごとをみてみましょう

## 先輩たちの卒業研究題目

- 中学校家庭科食領域における調理実験の研究
- 郷土トランプを使った防災ワークショップの試み
- 大学生における手縫いの基礎技能に関する実態調査及び習熟度との関係
- 中学生のレジリエンスの発達とその影響要因
- 中学生の家庭科に対する意識 - 男性教員が与える影響について -

## Student's Message



村山 朋果

MURAYAMA TOMOKA  
平成30年度入学  
群馬県立高崎女子高等学校 卒

私たち家政専攻の学生は、小・中学校、高校の家庭科教員になるために必要な知識や技能を身につけようと、日々の学習に取り組んでいます。

みなさんは「家庭科」と聞くと、どんなことをイメージしますか？今までの学校生活を振り返ってみると、調理実習や裁縫をする教科という印象が強いのではないでしょうか。家庭科は、私たちの生活に最も密着している教科です。家政専攻では、食物学や被服学、家族関係学、生活経営学、住居学、保育学、消費者教育や環境科学など、私たちの生活に関わる全ての分野について幅広く学ぶことができます。そのため、将来教師として子どもに家庭科の指導をする際に役立つ知識はもちろん、自身のライフスタイルの設計に直結するような知識も得ることができるのが魅力です。私も大学での学びを活かして、自身の生活をより豊かにする課題解決の取り組みや工夫をしています。

家政専攻には、明るく穏やかな学生が多く、私たちに寄り添ってくださる優しい先生方がいます。専攻内での合宿研修や学部の体育大会等を通して、他学年の先輩後輩や、先生方とも交流をより広げることができます。ぜひ私たちと一緒に家政専攻で学んでみませんか？皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



# 保健体育

学生定員 17名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種 中学校1種 (保健体育)

それ以外に取得可能

高等学校1種 (保健体育) 幼稚園1・2種  
中学校2種 (他教科) 又は特別支援学校2種



## たくましく人生を生きる、その指導者を育てる

文明の進歩は人々の健康に恩恵を与える一方で、人々の健康に対して悪影響も及ぼしています。このような現代社会にあっては、たくましく人生を生きるために、自己や他者の身体的・精神的・社会的状況を正しく把握し、より充実したライフスタイルや生活環境を作り出せる能力が必要です。

保健体育専攻では、このようにたくましく生きる人とその指導者を育てるために、これらにかかわるさまざまなことを知識として学習するだけでなく、自分の身体を動かすことを通して経験しながら教師としての研鑽を積んでいます。



## 保健体育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●陸上競技</li> <li>●野外実習A</li> <li>●ダンス</li> <li>●器械運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●解剖生理学</li> <li>●学校保健Ⅰ</li> <li>●球技A</li> <li>●武道A</li> <li>●衛生学及び公衆衛生学</li> <li>●体育・スポーツ心理学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水泳</li> <li>●体育原理</li> <li>●運動学</li> <li>●学校保健Ⅱ</li> <li>●体づくり運動</li> <li>●運動方法論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●体育・スポーツ心理学演習</li> <li>●スポーツ哲学</li> <li>●健康教育</li> <li>●球技C</li> <li>●球技E</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●初等体育科指導法</li> <li>●中等保健体育科指導法A～D</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業研究</li> </ul>

## Student's Message



星野 花菜子  
HOSHINO KANAKO

平成29年度入学  
群馬県立前橋女子高等学校 卒

保健体育専攻ではどんなことを学んでいると思いますか？多くの人が色々なスポーツやけが、病気について学んでいると思うのではないのでしょうか。もちろん、色々なスポーツやけが、病気などについて学ぶこともありますが、それだけではなく、これらの知識をもとに、体育授業のあり方や効果的な指導法など、体育教師に必要なことを学んでいます。

保健体育専攻ではたくさんの実技実習があります。ダンスや器械運動、陸上競技、球技などの様々な種目を、自らの身体を動かすことによって専門的に学ぶことができます。実技実習の他にも、解剖生理学や運動生理学で体の仕組みを学んだり、体育原理で体育やスポーツの歴史を学んだりと多くの専門的な知識を得ることができます。これらの授業では、専攻の仲間と一緒に実技の練習をしたり、体が動く仕組みや歴史について考えたりすることで、学びが深まり、お互いに成長することができます。

そしてなにより、専攻内の仲の良さが保健体育専攻の特徴だと思います。明るいや、元気な人、おもしろい人がたくさんいて、それぞれの人が自分の夢や叶えるために、みんなと助け合って頑張っています。私は保健体育専攻でよかったと心から思います。それほど魅力の詰まった保健体育専攻で一緒に学びませんか？みなさんとお会いできることを楽しみにしています。

## 専任教員からのメッセージ

○学校保健学・運動生理学・身体観察  
新井 淑弘 教授  
健康や環境について学習することの楽しさを！

○体育科教育学・ダンス  
木山 慶子 教授  
身体表現の魅力、心とからだで感じてみませんか！

○体育哲学・水泳  
田井 健太郎 准教授  
体育・スポーツの可能性を考え直してみませんか？！

○運動学・陸上  
中雄 勇人 准教授  
運動を通じて健康な身体と豊かな人間性を育もう！

○体育科教育学・バスケットボール  
鬼澤 陽子 准教授  
体育授業の魅力を追求めよう！

○運動生理学・柔道  
島 孟留 講師  
なぜ運動が身体に良いのか考えよう！

## 先輩たちの卒業研究題目

- 学校体育における道徳性の形成に関する一考察
- 運動部活動に所属する学生のスポーツ傷害発生とストレスの関連性についての研究
- 体育授業におけるICTの効果的な活用方法に関する研究
- 陸上競技における試合前の心理状態が試合のパフォーマンスに与える影響



# 教育

学生定員 5名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種 中学校2種 (1教科)

(小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。)

それ以外に取得可能

中学校1種 (中学校2種と同じ教科)  
特別支援学校2種  
幼稚園1・2種  
高等学校1種



## 教育とは何かについて理解を深め、指導力を身につける

現在、学校教育は、社会からの厳しいまなざしにさらされています。たとえば、学校でのいじめや不登校はおよそ30年間注目を集め続けていますが、未だ問題の解決にはいたっていません。また、道徳教育の特別教科化や、教員の多忙化解消など、学校を取り巻く状況も大きく変化しています。みなさんが教師になった時、こうした問題に対して、どのように対応すればいいのでしょうか。

教育専攻では、こうした教育現場に生まれるさまざまな問題について、インタビューやアンケート等によって調査したり、すぐれた実践や失敗例から学んだり、思想や歴史を振り返ったり、制度や法に照らしたり、いろいろな角度から考えます。

こうして教育学の豊富な知識を身につけたスペシャリストとして、学校での教育活動や校内研修などにおいてその知識を活かし、未来のリーダーとなる教員を養成します。



## 教育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校教育原論</li> <li>●教育学理論探求</li> <li>●教育研究原論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育の制度と社会</li> <li>●教育・倫理・哲学</li> <li>●日本教育史概説</li> <li>●初等指導技術演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育経営学演習</li> <li>●教育思想史演習</li> <li>●教育社会学演習</li> <li>●教育内容・方法学演習</li> <li>●教育方法の実践と事例研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業研究</li> </ul>

## 専任教員からのメッセージ

○教育行政・学校運営  
野村 晃男  
教授

教育のしくみについての理解を深め教師になるための力を伸ばしましょう

○教育内容・方法学  
山崎 雄介  
教授

何のために、何を、どう学ぶのかあらためて考えてみよう

○教育哲学  
三澤 紘一郎  
准教授

多面的、複合的に教育を捉えることを学びましょう

○教育社会学  
新藤 慶  
准教授

現実をしっかりと捉えたいので、これからの教育を考えてみよう

○教育行政学・学校経営学  
高橋 望  
准教授

教育/学校のしくみやルールについて一緒に考えていきましょう

○教授・学習心理学  
鈴木 豪  
准教授

どのようにすれば子どもの学びが深まるか考えてみましょう

## 先輩たちの卒業研究題目

- 共感性を育む道徳授業の在り方とは
- 家庭教育の役割と意義の再検討—遺伝と環境の視点から
- 不登校対応における学校・病院間の連携
- 教員養成における教育実習の史的・研究
- 公立小学校の普通教室における掲示物の歴史的展開と特質に関する研究

## Student's Message



関戸 彩音

SEKITO AYANE  
平成29年度入学  
群馬県立太田女子高等学校 卒

皆さんは教育専攻と聞いて、どのようなものを想像しますか。

私たちが現在学ぶ「教育学」とは、子ども達を健やかな成長へと導くために、過去の事例や事象などを検証し、その時代や状況に合わせた適切な教育の在り方を追求する学問です。教育学においては、教育現場での実態を把握することや、教育の歴史だけでなく、教育哲学、教育社会学、教育行政学、教育方法学といった様々な分野があります。この豊富な分野の中から、保護者と学校の関係や、いじめや不登校などをはじめとする様々な問題の原因や対策について研究し、教育者としての幅広い知識と視野を身に付けることができます。

他の専攻と比べて少人数の教育専攻ですが、少人数であるからこそそのアットホームな空間があり、互いの意見を共有し合うことで、自分の考えを広げたり深めたりすることができます。また、先生方との距離も近く、興味のある分野についてより深く学ぶことができます。私自身も、入学時は特に興味のあることが定まっていなかったのですが、同級生や先輩方から多くの話を聞いたり、先生方から多くの資料をいただいたりして、自分自身の研究テーマを見つけることができました。

自分たちの常に身近にある「教育」について、私たちと一緒にもう一度向き合い、そしてより深く学んでみませんか。皆さんとお会いできるのを心待ちにしています！





# 教育心理

学生定員 5名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校1種 中学校2種 (1教科)

(小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。)

それ以外に取得可能

中学校1種 (中学校2種と同じ教科) 幼稚園1・2種  
特別支援学校2種 高等学校1種



## 心理学を深く学んで、それを活かし 児童生徒の成長を支援できる人材の育成

教育心理専攻では、学習・発達・社会・パーソナリティなど、心理学の主要な分野の学習を通じて、人間の心理に対する科学的理解と深い洞察を得ることができるよう、カリキュラムを構成しています。こうした理解や洞察は、私たちが児童生徒の成長を支援し、豊かな教育を実現するために欠かせないものです。

1年次には教養教育科目に加えて統計法の基礎を学び、2年次からは実験・観察・調査・検査など、心理学の研究方法を身につけます。また心理学の個別分野の講義と演習に参加し、各自の興味関心をもとに知識を深め、4年次の卒業研究へとつなげていきます。教育心理専攻の授業はいずれも少人数で実施され、入学から卒業まで終始、懇切丁寧な指導が行われています。

多くの卒業生が、小中学校や幼稚園、特別支援学校の教員として活躍しています。教職大学院に進学し、教師としてのパワーアップを図る人もいます。また児童相談所などの心理職に就職したり、心理学の学習を通して身につけた思考力・企画力を企業で発揮している人もいます。

心理学を深く学んで、それを活かして児童生徒の成長を支援したいという意欲ある方々を歓迎します。



## Student's Message



梶井 元鶴

平成30年度入学  
群馬県立中央中等教育学校 卒

皆さんは教育心理専攻と聞いて、どのようなものを想像しますか?今私たちは実験や観察を行う中で、人間の心理について統計的にみて検討したり、教育現場で欠かせない実用的な心理学の知識を多く学んだりなど、様々な分野に渡る心理学を勉強しています。専門的な授業は主に2年生からはじまり、記憶や錯視などの専門的な心理学実験や、卒論を読んで実際に追試する授業、発達段階に応じた幼児心理学を学ぶといった授業もあります。

心理学と言っても様々なものがありますが、私たちは教育心理学、学習心理学、発達心理学という分野を中心に学んでいます。多方面に関わる学問であるため、教育心理専攻の学生は、教員を目指す人の他に心理職を希望する人、企業への就職を希望する学生も一定数います。教職志望の人にとっては、児童心理や学習方法についても心理的な側面から多く学ぶことができるため、実用的な指導方法や知識・技能を身につけることができます。

他の専攻と比べて少人数の専攻であるため、先生方との距離も近く、アットホームな空間で丁寧な指導を受けることができます。また専攻内全員での考えの共有の時間やプレゼンの機会も多くあるため、一回の授業がより深い学びにつながります。中学校や高校では学ぶ機会がなかった心理学に、大学で触れてみるのはいかがでしょうか。皆さんとお会いできるのを心待ちにしています!

## 教育心理専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●心理教育統計学の基礎	●学校教育原論 ●心理教育統計学 ●教育心理学実験Ⅰ ●教育心理学実験Ⅱ	●心理教育的指導論 ●教育心理学研究セミナーⅠ ●教育心理学研究セミナーⅡ	●カウンセリング実習 ●卒業研究
		●学習心理学 ●幼児理解の心理学		
		●保育内容の指導法 (言葉)		
		●保育内容の指導法 (人間関係)		

## 専任教員からのメッセージ

○学習心理学  
佐藤 浩一  
教授

記憶や学習、思考の仕組みを学び、教育への生かし方を考えます

○社会心理学  
音山 若穂  
教授

リーダーシップやソーシャルサポートなど人と人との繋がりの大切さや関係づくりの科学を学びます

○発達心理学  
大島 みずき  
准教授

子どもから大人まで、人との関わりの中での心の変化について考えます

○教育心理学  
山口 陽弘  
教授

高校までの勉強を大切に。それまでの学びをもとに、いかに教えるのかというのを考えるのが教育心理学です

○学習指導  
田村 充  
教授

各教科等の授業分析や模擬授業などを通して教育の実践面を具体的に学びます

○児童生徒支援  
坂西 秀昭  
教授

学校づくりや学級経営、子どもの理解と支援などをテーマに、教育の実践面を具体的に学びます

## 先輩たちの卒業研究題目

- 物語生成における共同性が偶発再生を高める条件の検討
- 児童生徒の「居場所」づくりの要因の探索的研究
- 学校適応感とその予測要因に関する検討
- 児童の文章理解に及ぼす読みの形態の効果の発達の变化
- 一スクールカーストや学級内のキャラの受け止め方に着目して一



# 特別支援教育

学生定員 16名[1学年]

## 取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

- 特1-小2コース 特別支援学校1種 小学校2種
- 特1-中2コース 特別支援学校1種 中学校2種 (1教科)

(特別支援学校教諭と、小学校教諭または中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。特1-中2コースで中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。)

それ以外に取得可能

- 特1-小2コース 小学校1種 中学校2種 (1教科) 幼稚園1-2種
- 特1-中2コース 小学校2種 中学校1種 (中学校2種と同じ教科) 高等学校1種 幼稚園1-2種



## 【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細かな支援

どの子どもも、さまざまな教育的ニーズをもっています。必要なのは、子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細かな指導と支援ができるような、知恵・技能、そしてところです。

特別支援教育の専門では、さまざまな子どもたちへ支援を行うために、医学や心理学そして教育学についての深い理解が求められます。学際的な分野で様々なことを学び、同時に、障害を有する子どもに接して、実践的な学びの態度を育ててください。

特別支援学校教諭免許状は5領域ありますが、本学では視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の5領域すべての免許を取得することができます。

また、2017年度からスタートした日本財団「学術手話通訳に対応した専門支援者の養成」事業の関連科目を履修することにより、手話および手話通訳の技術を身につけることもできます(特別支援教育専攻以外の専攻でも履修可能)。



## Student's Message



竹花 音葉

TAKEHANA OTOHA  
平成29年度入学  
東京農業大学第二高等学校 卒

私たちが学ぶ特別支援教育専攻では、特別支援教育について学ぶことができます。現在学校には、障害があったり学習面や生活面で困難を抱えたりしている子どもがたくさんいます。障害と一言でいっても知的障害、肢体不自由、病弱、聴覚障害、視覚障害、発達障害など様々です。また、人それぞれ個性があるように障害の程度や特性も人それぞれです。特別支援教育専攻で学ぶことで、子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育や支援を行うための専門的な知識や関わり方を身に付けることができます。

また、この専攻では特別支援教育の免許に加え、小学校や中学校、高校、幼稚園の教員免許を希望に合わせて取得することができます。同じ専攻の仲間同士で、それぞれが取得したい免許の勉強を頑張っています。お互いに高め合ったり、刺激あったりできる大切な仲間にも出会うことができるとともに、優しくあたたかい先生方や先輩方がみなさんを待っています。とても楽しく明るい雰囲気です。ぜひ、特別支援教育専攻で学んでみてはいかがでしょうか。

## 特別支援教育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。  
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	障害全般	●特別支援教育総論	●聴覚障害指導法特論	●聴覚障害指導法特論
	知的障害	●知的障害児の心理・生理・病理	●病弱児の心理・生理・病理	●視覚障害児の心理・生理・病理
	肢体不自由	●肢体不自由児の心理・生理・病理	●知的障害児心理学特論	●盲ろう教育概論
	病弱	●知的障害教育課程・指導法	●聴覚障害児の心理・生理・病理	●重複障害教育概論
	聴覚障害	●発達障害教育概論	●聴覚障害児教育課程・指導法	●視覚障害の心理特論
視覚障害		●病弱児教育課程・指導法	●聴覚障害児教育課程・指導法	●視覚障害児指導法特論
その他の障害		●知的障害教育特論	●聴覚障害児の心理特論	●卒業研究
		●聴覚障害児の心理特論	●視覚障害児教育課程・指導法	

## 専任教員からのメッセージ

○障害児生理・病理学  
吉野 浩之 教授  
障害児の身体・病気について学び、障害のある子どもへの理解を深めます

○障害児教育学  
金澤 貴之 教授  
聴覚障害児の教育や、障害者をとりまく社会のあり方について学びます

○重複障害教育学  
中村 保和 准教授  
重い障害を有する子どもへの働きかけの在り方とその省察方法について学びます

○障害児心理学  
任 龍在 准教授  
肢体不自由児の教育をはじめ、障害児とその保護者への教育的対応の在り方について学びます

○障害児心理学  
霜田 浩信 教授  
障害のある子どもたちの心理・行動特性を適切に理解し、その特性に応じた支援方法を学びます

○障害児教育学  
木村 素子 准教授  
障害児の教育の目的、教育課程、教育制度について知り、障害児教育の本質について考えます

## 先輩たちの卒業研究題目

- 肢体不自由児の訪問教育に関わる教員の指導上の課題と対応
- 形の認識に困難さを抱える子どもへの漢字書字支援
- 幼稚園におけるインクルーシブ保育の検討—教師のかかわり方を中心に—
- 知的障害者バスケットボール(IDバスケットボール)の現状と指導について
- 聴覚障害と知的障害を併せ有する重複障害児のかかわり手としての専門性に関する分析



教育実践  
センター  
(旧学校教育臨床総合センター)



学校教育臨床総合センターは2020年度より  
教育実践センターに生まれ変わります。  
以下は旧センターについての紹介です。

## 街に出てみんなと触れ合おう

本センターは、3つの部門と学部・附属学校連携推進室で、実践的教育研究を進めています。

3部門の教育実習・実践開発部門、国際理解教育部門、教育臨床心理部門では教育実習の改善研究や授業方法・教育内容の開発研究、ケア・ネットワーク作りなどを中心に行っています。

また、学部・附属学校連携推進室では、子ども総合サポートセンター、教員養成FDセンター、学部・附属学校共同研究センターの3センターに分かれ、子ども総合サポートセンターでは課題を抱える子どもの総合的研究やその研修及び支援に関して、教員養成FDセンターでは教員養成に携わる教員の教育支援についての企画・開発や研修に関して、学部・附属学校共同研究センターでは共同研究の推進や教育機関との連携などを中心に行っています。



### 学校教育臨床総合センターは、こんなことをしています

- 教員養成に携わる教員に対する教育支援についての企画・運営
- 学部・附属の共同研究や県内教育機関との連携事業
- 現職教員及びスクールカウンセラーへの教育臨床事例検討会の提供
- 現職教員のための学び合う仲間による教員研修リレー講座（年8回）
- 『群馬大学教育実践研究』刊行（年1回）
- 『群馬大学教育実践年報』刊行（年1回）
- 『ニュース・レター』刊行（年1回）
- フレンドシップ事業
- 教育学部学生及び大学院生を対象とする教育相談
- 教育実習に関わる相談
- 附属学校園の児童生徒及び教員に関わる教育相談
- 課題を抱える子どもの総合的研究
- 教育研修員・研究協力員制度の実施
- 教育実習用教科書及び教師用指導書の貸出

### 各部門・センターの紹介

#### 教育実習・実践開発部門、国際理解教育部門、教育臨床心理部門

この3部門では、大学と学校現場との協働的・実践的な研究を通して、今日の学校教育課題解決に資する実践的指針を提示するための活動を中心に行っています。また学部や教職大学院での授業も担当しています。教育実習については、2年生対象の「授業実践基礎学習」と3年生対象の「教育実習事前事後学習」を担当しています。

#### 子ども総合サポートセンター

子ども総合サポートセンターは、発達障害や学習の遅れ、いじめ、不登校などさまざまな課題を抱える子どもたちを、教育、発達、心理、医療の面から総合的にとらえ、大学の持つ専門性と学校教育現場の実践を交流させ、教育力向上の視点から地域貢献を進めています。

#### 教員養成FDセンター

教員養成FDセンターでは、どのように学生の教育にあたるべきか、また学校現場が抱える課題をどう解決するかといった問題について、各教員の専門分野を背景に、附属学校園を主なフィールドとして考える機会を提供しています。

#### 学部・附属学校共同研究センター

学部・附属学校共同研究センターは、県内の教育機関を結ぶコーディネーター役として、学部教員が所有する専門的知識と附属教員が所有する経験知を活用する方法を研究し、その成果を公開しています。私たちは、優れた教育実践の言語化を通して、群馬県の教育力の向上を目指します。「はばたく群馬の指導プラン」の作成にも参画しています。

### ●先輩からのメッセージ



宮前 るみ  
MIYAMAE RUMI  
平成30年度入学  
群馬県立中央中等教育学校 専攻科教育専攻

教育実践センター教育臨床心理部門の体験的科目「ネイチャー・カウンセリング」を受講しました。6月に行われた第1回目の合宿では、心理学やカウンセリングの観点から教師と子どもとの関わりを議論する講義もあれば、火起こしから始まり、空き缶を飯盒にするサバイバル力とリンクしたカレーづくりもあり、さらに救命救急の講習を受けて資格を取得することもできる盛りだくさんの内容でした。普段なかなか関わる機会がない他専攻の学生との交流も深めることができ、大変有意義なものとなりました。

続いて11月に行われた2回目の合宿では「赤城フェスタ2019」の運営に携わり、大学と地域を含めたより多くの人がかかわるコミュニティで協力する機会をもつことができました。特に私が深く関わった「味噌づくり体験」では、就学前の子どもたちが顕微鏡をのぞいて麹菌の姿を見たときの驚きと興奮に満ち溢れた表情や、自分の作った味噌を満足そうに持ち帰る姿を目にすることができ、準備や設営の苦労が報われました。またこのような体験を通して、子どもの驚きと興奮を伴う知的体験の場を提供できた充実感を覚えました。

「ネイチャー・カウンセリング」を受講し、体験を通して、生きた学びの姿に触れることができました。普段の学校生活の中では、このような活動はなかなか行うことが難しいと思います。しかし、体験的な学びの場を、学校だけでなく地域全体をも巻き込んで行うことで、子どもたちを支援する立場として、多くの学びを共有していきたいと思いました。

### ●専任教員からのメッセージ

生徒指導・教育実践学  
吉田 浩之  
教授

答えは現場にあるものです。学校現場から大いに学びましょう

教育実践学・生活科教育  
安藤 哲也  
教授

授業を「受ける」立場から「する」立場へ、各実習を通して、教師への一歩を応援します

▶ 私たちといっしょに  
ギモンを解決していこう！

▶ 共同教育学部 3大イベントをみる！

▼ 体育祭  
専攻内の親睦を深めるチャンスだ。  
テニスやバスケットボールなどの球技や応援合戦など、様々な種目で戦うよ。  
団結して優勝を目指そう！

▼ 荒收祭  
群馬大学荒牧キャンパスの学生による文化祭。  
専攻やサークルごとにお店を出すよ。  
たくさんの人が訪れるイベントだ。  
ミスコンやライブも開催するぞ！

## ▶ 授業ってどういう仕組み？

授業は1・2限で1コマ分として扱うよ。  
1コマあたり90分だ。



卒業するために必要な授業を自分で選んで履修していくよ。  
授業は専攻によってさまざま。  
先輩にオススメの授業を聞いておくことも重要だ。  
4年間で計画的に取得していこう。

**EX 1 先輩たちの履修例【美術専攻1年・前期】**

	月	火	水	木	金
1 コマ		イタリア語基礎実践	情報	学びのリテラシー	
2 コマ	英語	道徳理論と指導法		イタリア語基礎	身近な医学
3 コマ			若者と社会	素描Ⅰ	
4 コマ	健康教育	生態系と環境	考古学	彫刻Ⅰ	
5 コマ					

**EX 2 先輩たちの履修例【国語専攻2年・後期】**

	月	火	水	木	金
1 コマ		体育科指導法	特別支援教育概説	教育の制度	初等科理科
2 コマ	小学校音楽科指導法		小学校国語科指導法	基礎英会話B	教育内容・方法学概論
3 コマ	生活科指導法	日本語史概説	英語	国語教育演習A	
4 コマ	国語教育演習C			漢文学演習	
5 コマ		書写演習B			

▶ 空きコマ  
授業がない時間のことをいうよ。  
有効に使うことがだいじ。

(掲載のカリキュラムは過年度の例です)

▼ 教育実習  
共同教育学部で過ごす4年間の中で一番大切な行事と言っても過言ではないかもしれない。  
1年次から実習に行くことで、教師としての心構えや能力を少しずつ身に付けていく。  
仲間との協力が必要不可欠。  
全力で取り組みたい。



- ▶ 教育現場体験学習 (1年次、5日間)  
はじめての実習。子どもたちとの触れ合いの中で、教育現場の全体像をつかんでいくよ。
- ▶ 授業実践基礎学習 (2年次、3日間)  
実際の授業を参観し、よりよい学習指導について学ぶよ。

- ▶ 教育実習A (3年次、5週間)  
実際に子どもたちに授業をしたり、学級運営を体験したりしていく中で、教師としての基礎を学ぶよ。
- ▶ 教育実習B (3年次、3週間)  
教育実習Aで学んだ基礎を生かしてより実践的に取り組んでいくよ。
- ▶ 教育実習C (3年次、2週間)  
特別支援教育専攻が対象の実習だよ。
- ▶ 教育実習D (4年次、3週間)  
特別支援学校教諭免許状の取得希望者が対象の実習だよ。

**教養 基礎科目**  
全員が必ず取る科目。教師に必要なことを学ぶよ。

**教養 育成科目**  
広い教養知識を身につけるための科目。学びたい授業を選択するよ。

**教職 専門科目**  
授業のつくりかたなど、教師に必要なことをより詳しく学んでいくよ。  
授業をつくって見せ合うことも。

**専門 教育科目**  
専門的な深い知識を身につけるための科目。1.5コマの授業もあるよ。

- ▶ 成績 授業の出席状況やレポート、テストなど、先生が決めた基準によって判定されるよ。
- ▶ 評価 **S A B C** で無事単位取得！ **D H** を取ってしまうと不可。落単だ…



## Q 部活やサークルについておしえてください!

### ▼運動部

硬式テニス部・硬式野球部・サッカー部・少林寺拳法部・準硬式野球部・水泳部・スキー部・ソフトテニス部・馬術部・B-STYLE (ストリートダンス)・ワンダーフォーゲル部・陸上部・群馬の希望 など…

### ▼文化部

荒牧ジャズ研究会・泉の会 (ホランテア)・演劇部テアトルビューメ・Beyond・群馬大学混声合唱団・茶道部・Voice Cream (アカベラ)・漫画研究部・群馬大学かるた会 など…

群馬大学荒牧キャンパスだけでもたくさんの部活・サークルがあります。ここではその中から3つの部活に話を聞きました!



### ▶馬術部

特技が乗馬ってカッコよくないですか? 馬術部ならそれが実現できてしまいます。群馬大学馬術部の部員は、みんな大学から馬術を始めています。全員が同じレベルからスタートするため、大学で新しいことを始めたい人にぴったりです。活動は当番制で毎日行っており、朝と夕方に活動しています。馬だけでなく、犬と猫もいるので是非一度馬場へ遊びに来て、動物と触れ合う楽しさを体験してください。

### ▶茶道部

私たち茶道部は、お手前、お茶の飲み方などの練習などを主に活動しています。1ヶ月に一度、お茶の先生にご指導いただき、夏にはチャリティー茶会を開催したり、秋には荒牧祭で実際に着物や浴衣を着て活動したりしています。半分以上の部員が大学から茶道を始めたので、初心者でも大歓迎です。



誰よりも速く、  
誰よりも遠く、  
誰よりも高く



### ▼陸上部

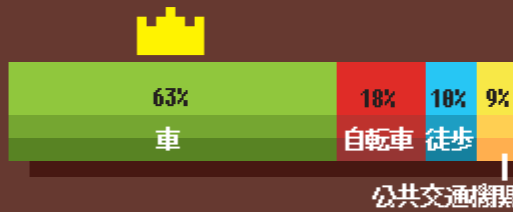
群馬大学陸上競技部には初心者から経験者までが在籍しています。大学から陸上を始めた部員も何人もいます。今年度の目標は「ワクワク大作戦」です。陸上競技にワクワク取り組む中で記録の向上や大会での入賞を目指して日々活動しています。ぜひ一緒に陸上競技をやってみましょう!

## Q 出身地はどこですか?

群馬  
栃木 群馬 埼玉

群馬県が一番多いですが、関東をはじめ全国から集まっています。

## Q どんな通学方法がありますか?



車での通学者が非常に多いです。教育実習など、車があると便利な機会が多いので、1年生のうちに免許を取得しておくのがおすすめです。

## Q 寮についておしえてください!



養心寮では現在約140人の群大生が暮らしています。家賃が光熱費込みで月約1万円。何かと出費の多い大学生にとって生活費が抑えられるのはかなりありがたいです。寮生同士の交流が盛んで、スポーツ大会や長寿会などの七夕祭、バーベキューやもちつきなど、たくさんの行事があります。

## 群大生に聞く! 共同教育学部の魅力!

# CAMPUS LIFE

# Q&A

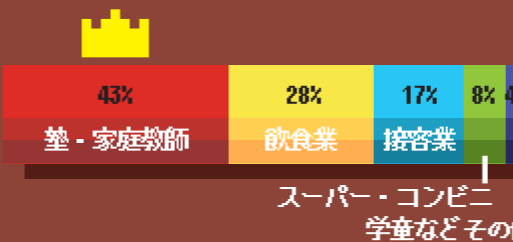
群馬大学で  
いっしょに学びましょう!

## Q 大学生活って充実していますか?

群大生の「大学生活が充実していると思うとき」をまとめてみました!

- 学校や図書館で話し合いながら課題をしているとき
- 知識を生活や授業で活用できたとき
- 長期休みを活用して自分のために時間を使っているとき
- 空きコマに友達とご飯を食べに行くとき
- 高校生のときに感じた「なぜ?」が解決できたとき
- 部活動等自分の役割があると感じたとき
- いろいろな行事で専攻での仲が深まったとき
- 正門をくぐりぬけるとき

## Q どんなアルバイトをしていますか?



やはり一番多いのは塾や家庭教師など教育に関係する職業。子どもたちと触れ合った経験は教育実習などで役立ちます。

## Q 奨学金は利用していますか?



約3人にひとりの学生が利用しています。

※キャンパスライフページは教育学部美術専攻の4年生がつけりました。

制作者: 関口愛理、久保田七恵、高橋雄作、成清茜加里

# 1 入学・就学

！ 本年度の入試情報の詳細に関しては、2020年7月公表予定の「2021年度群馬大学入学者選抜に関する要項」で必ず確認してください。

## 入試関係 (2021年度群馬大学入学者選抜の予定)

**特別入試(推薦入試)** 国語・社会・数学・理科・技術・音楽・美術・保健体育・教育・教育心理・特別支援教育の各専攻について実施します。試験の内容は主に、面接と小論文です(音楽・美術では実技試験があります)。

**一般入試** 大学入学共通テストと個別学力試験からなり、その科目数、試験内容等は以下の通りです。

## 系・専攻と大学入学共通テストの教科・科目数

系 (専攻)	教科・科目数				
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語
人文社会系	1	2	1	パターンA	1
自然科学系	1	1	2	パターンB	1
				前期:パターンC 後期:パターンB パターンB	
芸術・生活・健康系	1	1	1	パターンA	1
教育人間科学系	1	2	1	パターンA	1

### ●大学入学共通テスト/理科の利用方法

パターンA	ア	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2	ア または イ
	イ	「物理」「化学」「生物」「地学」から1	
パターンB		「物理」「化学」「生物」「地学」から1	
パターンC	ア	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2+「物理」「化学」「生物」「地学」から1	ア または イ <small>※アの組合、同一名称を含む科目(「物理基礎」と「物理」等)を組み合わせて選択することはできません。</small>
	イ	「物理」「化学」「生物」「地学」から2	

## 専攻別入試の日程と内容等

(2021年度群馬大学入学者選抜の予定)

専攻	入試日程・内容等	特別入試				一般入試					
		帰国生入試		推薦入試		前期日程		後期日程			
		入試内容	募集人員	入試内容	募集人員	入試内容	募集人員	入試内容	募集人員		
国語	—	—	小論文・面接	5	小論文・面接	—	14	面接	—	2	
社会	小論文・面接	若干名	小論文・面接	4		—	15		—	3	
英語	—	—	—	—		—	12		—	3	
数学	小論文・面接	若干名	小論文・面接	6		—	13		—	2	
理科	小論文・面接	若干名	小論文・面接	3		—	16		—	3	
技術	—	—	小論文・面接	1		—	6		—	2	
音楽	—	—	実技・面接	4		実技	9		—	—	
美術	実技・面接	若干名	実技・面接	2		実技	7		—	実技	3
家政	—	—	—	—		—	9		面接	—	3
保健体育	—	—	小論文・面接	3		実技	11		—	実技	3
教育	—	—	小論文・面接	2		—	3		—	—	—
教育心理	—	—	小論文・面接	2		—	3		—	—	—
特別支援教育	小論文・面接	若干名	小論文・面接	5		—	8		面接	—	3

# 2 授業料等

！ 本頁の記載データは令和2年3月時点のもので、変更される場合があります。詳細についてのご質問などは、それぞれの問い合わせ先にお尋ねください。

## 入学料・授業料等

令和3年度における入学料・授業料等は下記の通りです。なお、入学料、授業料については申請に基づき審査し、全額・半額又は2/3の額・1/3の額を免除する制度があります。

また、入学料及び授業料は改定される場合があります。

①入学料	282,000円	④学研災等保険料(4年間分)	4,660円
②授業料(前期、後期分納可)	535,800円	⑤クラブサークル協議会費	5,000円
③共同教育学部同窓会学部後援部会費・入会金	37,000円		

お問い合わせ

- ①② …… 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎ 027-220-7141
- ③ …… 群馬大学共同教育学部教務係 ☎ 027-220-7229
- ④⑤ …… 群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎ 027-220-7614

## 奨学金

学業成績が優秀でありながら経済的理由で学業の継続が困難な学生のために、日本学生支援機構、地方公共団体、各種法人などによる奨学金制度が設けられています。

日本学生支援機構奨学金の種類等については日本学生支援機構HP (<https://www.jasso.go.jp>) をご確認ください。申請方法などについては、学内の掲示物等で案内しています。

お問い合わせ

群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎ 027-220-7142

## 学生寮等

群馬大学は前橋地区と桐生地区に学生寮を設けています。共同教育学部学生が利用できるのは前橋地区の養心寮です。居室は全て個室でエアコンが完備されています。共用施設として男女浴室、談話室、また各階に補食室、洗濯室、洗面室、トイレがあります。

また、学生生活に適した下宿・アパートなどについては、群馬大学生協同組合が年間を通して紹介しています。

**養心寮**  
定員:男子74名・女子62名

〒371-0032 群馬県前橋市若宮町2-14-7 荒牧キャンパスまでバス15分

- 寮費:寄宿料 月額4,300円、光熱水費 月額6,000円、自治会費 年額4,800円等
- 自治寮:寮生が自主的に決めた規律により日常生活を送っています。

お問い合わせ

群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎ 027-220-7138



養心寮



部屋



部屋



共同の調理場



浴室

## | 大学院教育学研究科

大学院教育学研究科は、修業年限が2年の課程です。令和2年度より、従来の修士課程が専門職学位課程(教職大学院)に統合され、後述の3コースから成る、教育実践高度化専攻という一つの専攻となります。学部段階の教員養成の教育を基礎とし、教員免許を取得した学部からの入学者(ストレートマスター)と、現職教員とを受け入れています。学校現場の中核となって活躍できる実践的指導力を身につけた教員の養成を目的としています。

課程	専攻	専修・コース	募集人員
専門職学位	教育実践高度化	教職リーダー	① 約17名
		授業実践開発	② 約3名
		特別支援教育実践開発	③ 約3名

専門職学位課程は、学校教育現場の諸課題を解決できる高度な専門性と実践的指導力を備えた教員養成を目的として、本学では平成20年4月に設置した課程です。この課程が発展して、教育実践高度化専攻となるわけです。この専攻には、教職リーダーコース、授業実践開発コース、特別支援教育実践開発コースの3つのコースがあり、修了後は教職修士(専門職)の学位が授与されます。これらのコースでは、教育課程の編成及び実施、教科等の実践的な指導方法、生徒指導及び教育相談、学級経営及び学校経営、学校教育と教員の在り方、多文化共生教育の各領域に関する共通科目とともに、各コースの専門的な科目を履修します。

ほぼ全ての授業を研究者教員と実務家教員のチーム・ティーチングで行うなど、特色ある教育を展開しています。



## ① 教職リーダーコース

教職リーダーコースは、現職教員のみを受入れます。そのカリキュラムは、上記の共通科目に対応する各分野について、その実践を校内で主導できるレベルまで高めていくとともに、児童・生徒への支援や学校運営に関するコース別科目、講義と連動した学校現場における実習科目で構成されています。学力低下やいじめや不登校などの児童・生徒の学習や生活面での直接的支援に関して、心理学・教育学の諸理論及び関連分野の知見からの科学的、分析的な深い理解に基づいて、指導方法を立案できる高度な実践力を身につけた教員や、地域連携の在り方や学校の危機管理に対する対応、さらには学校全体における教育課程の編成や校内研修の企画などの学校運営に関して、教育学の諸理論及び関連分野の知見に基づいた幅広い視野と学校の社会的機能に関する深い理解のもとに、学校運営の実践的指導力のある教員の養成をめざします。

## ② 授業実践開発コース

授業実践開発コースでは、教科領域について高まる学修ニーズに応え、子供たちの思考を揺さぶり、新たなもの見方の発見を促すような課題探究を行う授業を構想したり、それに必要な教材を開発したりできる教員を養成します。学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、子どもが「何ができるようにするのか」という観点から教科等の指導の内容や方法についてとらえ直し、教科横断型の内容を子どもの実態に即して学ぶカリキュラムとなっています。コース科目で、学校教育におけるICTの活用、インクルーシブ教育としての学習指導など学校教育における今日的な課題に関する内容を幅広く学ぶことができます。各教科の学習指導や授業研究などの授業科目では、学校現場の子供の実態に即した授業実践の改善について学修を行います。

本コースは、現職の教員に加え、教員免許状を取得している学部新卒生を受け入れます。

## ③ 特別支援教育実践開発コース

特別支援教育実践開発コースでは、障害の重度化・重複化、多様化する教育的ニーズ、さらにはインクルーシブ教育に対応できる高度な専門性と、教育学、心理学、医学、福祉の面からの障害児に関する専門的な知識を有し、授業開発に係る実践力と教育的ニーズを抱える児童生徒の担当教員等への助言等をおこなう力を備えた特別支援学校や特別支援学級等の教員を養成します。そのために①特別支援教育に係る授業実践や学校学級経営に関する科目、②特別支援教育の今日的課題としての科目、③特別支援教育の学校現場の課題を分析、解決する「課題研究」、④課題研究と密接に関連した実践とその検証・省察を行う「実習科目」のカリキュラムで教育を行います。

本コースは、特別支援学校教諭1種免許状取得者、もしくは特別支援学校教諭2種免許状を取得し特別支援学校等での勤務3年以上の経験者を受け入れます。なお、特支1種免許取得者は課程修了によって特別支援学校教諭専修免許状が取得可能です。

- ①群馬県公立学校教員選考試験の最終合格者で、教職大学院へ進学する人、およびこれらの大学院に在学中の人は、本人が群馬県教育委員会に申し出て許可を受けた場合、採用期日を延長できます。(令和3年度採用分)  
②大学院進学者、在学者に対し同様の採用期日延期措置をとっている自治体は他にもありますが、入学時から2年間の延期は教職大学院のみなどのケースもありますのでご注意ください。(令和3年度採用分)

※①教職リーダーコース ②授業実践開発コース ③特別支援教育実践開発コースすべてに適應されます。

## 4 進学[専攻科]

特別支援教育をさらに深く学ぶ。

## 特別支援教育特別専攻科

本専攻科は大学の学部での学修を基礎にして、特別支援教育に関する高度な専門的教育を行い、社会からのニーズに応えられる有能な職業人の養成を目指している課程で修業年限は1年です。

課程	専攻	募集人員
重複障害教育専攻	1種免許状取得コース 専修免許状取得コース	15名



## ステップアップ

1種免許状取得コースは、4年制学部を卒業し、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭1種免許状が取得できます。

専修免許状取得コースは、4年制学部を卒業し、特別支援学校教諭1種免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭専修免許状が取得できます。

## 先輩からのメッセージ

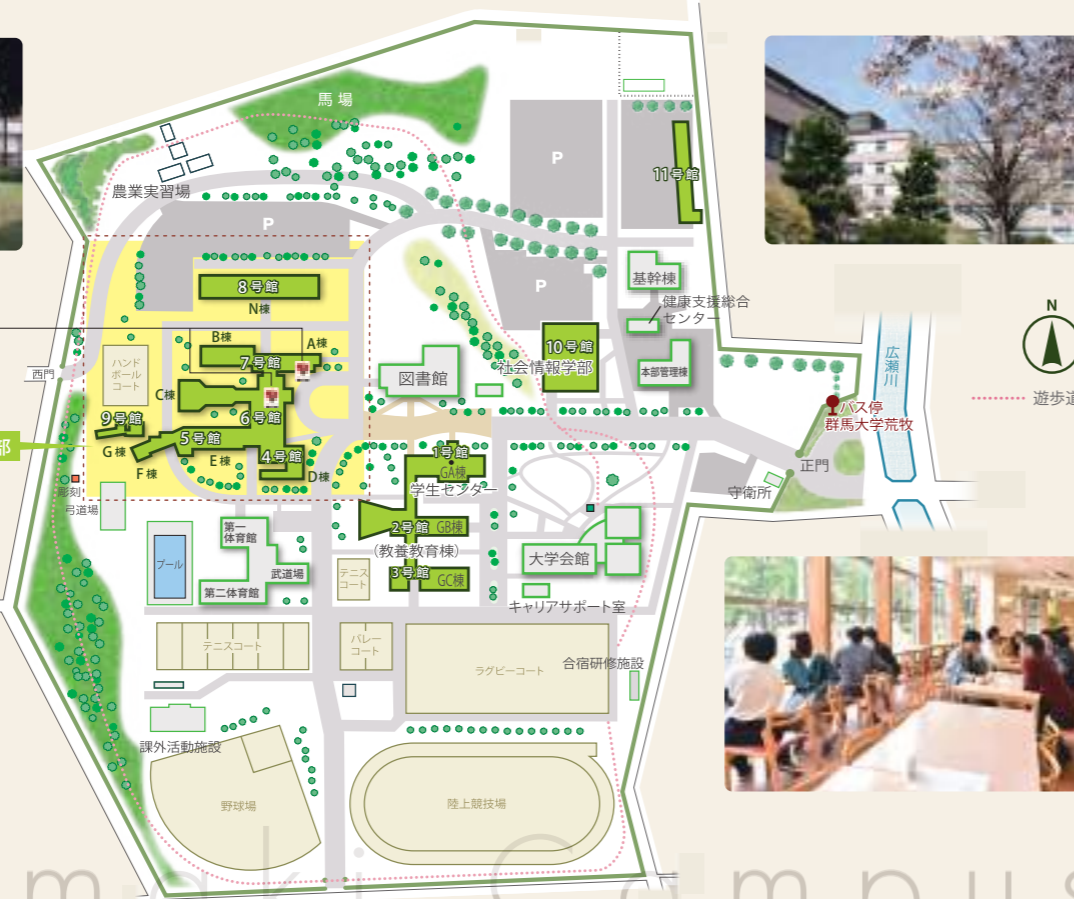


村田 桃子

MURATA MOMOKO  
特別支援教育特別専攻科  
1種免許状取得コース

一人一人の子どもの特性や、教育的ニーズに合わせた指導・支援をすることのできる特別支援教育は、全ての教育の基であると私は考えています。特別支援教育の知識と子どもを理解しようとする気持ちがあれば、どのような特性のある子どもに対しても、その子どもに適した指導・支援をすることができると考えます。そのため、特別支援教育は障害のある子どもに対してのものだけではなく、全ての子どもに対しての教育です。私は、子ども一人一人の特性を理解し、しっかりと向き合うことのできる教員になりたいと考え、特別支援教育を学びたいと思い、特別支援教育特別専攻科へ進学しました。

専攻科では、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の4つの領域の免許を1年間で取得することができ、それぞれの領域について深く学ぶことができます。1種免許コースでは、全ての学生が特別支援教育について初めて学ぶため、基礎的な知識から丁寧に、そして詳しく学ぶことができます。また、専攻科の在籍生は、年齢や学歴、経歴も様々な方が多く、色々な人と考えを共有できたり、自分の考えや価値観を広め、深めたりすることができます。9月には、特別支援学校での教育実習があり、実際に子どもたちと係わり合い、学び合うことで、授業だけではわからない障害のある子どもたちの実態や、生活なども見ることが出来ます。1年間専攻科で学んだことは、教員になるうえで自分の知識や考えを深めることのでき、充実しているものです。みなさんぜひ専攻科に来て、一緒に学んでみてはいかがでしょうか。



- ④号館：●技術専攻
- ⑤号館：●美術専攻●保健体育専攻●音楽専攻
- ⑥号館：●教育学部事務部●講義室●パソコン実習室
- ④・⑤号館：●社会専攻●英語専攻●教育専攻●教育心理専攻●特別支援教育専攻●教育実践センター●理科専攻●教育心理専攻
- ⑧号館：●国語専攻●数学専攻●家政専攻
- ⑨号館：●音楽専攻

Aramaki Campus



## ACCESS 群馬大学共同教育学部(荒牧キャンパス) JR両毛線、前橋駅にて下車、北方へ8Km

バス：JR前橋駅北口2番乗り場(関越交通バス)

【群馬大学荒牧経由 渋川駅行】  
 【群馬大学荒牧経由 渋川市内循環 渋川駅行】  
 「群馬大学荒牧」下車 (所要時間約28分)



【渋川駅行】  
 【渋川市内循環 渋川駅行】  
 【小児医療センター行】  
 「前橋自動車教習所前」下車 (所要時間約25分+徒歩約10分)  
 ※渋川駅から関越交通バス【前橋駅行】に乗車した場合も同じです。



※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので注意してください。



編集・発行：群馬大学共同教育学部入学試験委員会広報部会

令和2年3月発行  
 群馬大学共同教育学部 教務係  
 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL:027-220-7223